平成30年(2018年)12月6日建 設 委 員 会 資 料都市政策推進室中野駅周辺計画担当

中野駅新北口駅前エリア再整備の検討状況について

中野駅新北口駅前エリア再整備の検討状況(区役所・サンプラザ地区再整備 推進区民会議の開催状況)について、以下のとおり報告する。

1 第7回区民会議について

(1) 開催日時及び会場

日時:平成30年10月29日(月)午前10時30分から正午まで

会場:中野区産業振興センター会議室

(2) 議事等

○ 区民会議の進め方について(別紙1)

○ 中野駅新北口駅前エリア再整備の推進について(区長記者会見内容説明)

(3) 主な意見

- 50年でホールの寿命が尽きたけれども、中身を大改装して最新のホールを中に作るという考えの方が普通の考え方であると思う。
- 駅前に大きな広場があるのは中野の重要な財産である。広場のあり方に ついて検討してもらいたい。
- 区民にとって中野サンプラザがランドマークではなくアイデンティティであることを認識してもらいたい。解体に対する区民の意見にも十分に示されていると思うので、この点は十分に留意して欲しい。
- 四季の都市ができ、昼間人口が増えたからこそ、中野駅西口を作るのを 一丸となってやっていかないといけない。駅の整備を最大限早くすると いうことに力を注ぐことが必要であり、その中でサンプラザの新しい形 をどうするか話していくのかと思う。
- 文化という言葉も盛んに出てきたので、そういったものを中野として形づけて、どういう場にどういう人を集めて何ができるのかを考える必要がある。
- 色々な意見があると思うが、変えられないことを議論するのか、今後の 未来に向けて区民としての建設的な議論をするかでは、後者の方が良い と思う。
- 今回の開発については官民連携で行う方向性のため、最初から確定的なことを提示するのではなく、色々な議論をする中で区民の人たちの要望やそれに対する財政的な問題等を同時並行的に検討していくのが官民

連携の基本になる。今どういうものが求められているのかを一度整理するのは非常に重要なことであり、それに基づき様々な要求水準を考えていくというプロセスだと思う。

- 都市計画の観点から見ても、今回のスケジュールは難解なパズルだと思う。駅や他の開発を含め、スケジュール的に今何を決めないといけないのかを示した方がいい。スケジュール的に、何が決まっていて、何を決めなければいけないのかを整理し、区が持っている情報を示していく必要がある。
- 今後、集客交流施設の位置などの考え方が変わってくる点も考慮しなければならない。
- (4) 中野駅新北口駅前エリア再整備に係る意見募集について 第7回区民会議の開催に向けて、区ホームページや区報等で再整備に係 る意見募集を行った。

募集期間:平成30年9月7日(金)から10月22日(月)まで

募集内容:中野駅新北口駅前エリア再整備について

募集媒体:メール、FAX、文書等

募集結果: 73件(詳細は別紙2のとおり)

2 第8回区民会議について

(1) 開催日時及び会場

日時:平成30年11月7日(水)午前10時30分から正午まで

会場:中野区産業振興センター会議室

(2) 議事等

○ 集客交流施設のあり方について(勉強会)

講師:草加叔也氏(空間創造研究所) 講演資料(別紙3) 講師:笹井裕子氏(ぴあ総研) 講演資料(別紙4)

3 第9回区民会議について

(1) 開催日時及び会場

日時:平成30年11月20日(火)午前10時30分から正午まで

会場:中野区産業振興センター多目的ホール

(2) 議事等

○ ワークショップ(別紙5)

テーマ:「私たちが再整備に求めるもの」

内 容:現在のまちの課題を踏まえ、より良いまちを作っていくため

に求められる機能や空間構成などをグループごとにまとめる。

4 今後の予定

平成31年1月 中野駅新北口駅前エリア再整備事業計画の考え方公表 平成31年3月 中野駅新北口駅前エリア再整備事業計画(素案)公表

第7回(平成30年10月29日(月))

テーマ:「中野駅新北口駅前エリア再整備の推進について」

- 区長より、再整備推進の考え方について説明(9/18記者会見の内容)
- 説明内容に対する質疑・意見交換
- 今後の再整備の推進についてグループ討議



第8回(平成30年11月7日(水))

テーマ:「集客交流施設のあり方について」(勉強会)

• ホール・エンタテインメント関係の専門家をゲストに招いての講演

講師:草加 叔也氏(空間創造研究所代表)

笹井 裕子氏(ぴあ株式会社 ぴあ総研所長)



第9回(平成30年11月20日(火))

テーマ:「私たちが再整備に求めるもの」(ワークショップ)

論点2・3・4を中心に、再整備で求めるもの(施設・機能・配置・動線など)について、ワークショップ形式での議論



第10回(平成30年12月12日(水))

テーマ:「私たちが再整備に求めるもの」(前回ワークショップの発表)

• 前回のワークショップの内容の発表、結果のとりまとめ



再整備事業計画(素案)とりまとめ(平成31年(2019年)3月公表予定)



第11回(平成31年3月中旬(予定))

テーマ:「中野駅新北口駅前エリア再整備事業計画について」

- 区事務局より再整備事業計画(素案)の報告
- 今後の再整備の推進に関して議論



再整備事業計画策定(2019年度秋頃策定予定)

※区民会議は適宜開催

中野駅新北口駅前エリア再整備に係る区民等からの意見について

※9/7 以降、到着日順に掲載

※意見のうち、中野駅新北口駅前エリア再整備に係るもののみを抜粋(表現は原文のまま掲載)

	手段	種類	内容
-1	吉		
1	严	他	山下達郎氏は、中野サンプラザをこよなく愛していた。本当に良いと思っている人から、良い理由(建て直すとしても大切な意見となる)意見とか直接
			聴いてみれば良いかと思います。
2	声	集	区民の意見を聞いたうえで決められたようですが、ホールは区民だけのものじゃありません。そういう情緒的な問題もあるかもしれませんが、もっと深
			刻なのは、2千人規模のホールが1つ消えてしまうことなのです。1万人規模に建て替えるとのことですが、それほどの大規模のホールを埋められるア
			ーティスト等の主催者はそれほど多くありません。むしろ、今のサンプラザ程度の規模に需要が高いのです。建て替えそのものには賛成でも反対でもあ
			りませんが、建て替え規模については、最近の東京近郊のホール事情を調査のうえ、そのニーズをよくご検討のうえ実施して下さい。多くのアーティス
			トの活動の場を奪ってしまうような政策は何卒避けて頂くようお願いいたします。
3	文	サ	ネットニュースで「中野サンプラザ取り壊し」と知りました。色々あると思いますが、「中野サンプラザ」はアイドル大好きな私達にはあこがれの場所で
			す!2,000人規模の劇場は貴重なんです!どうか取り壊しではなく修理でお願いいたします。
4	声	集	約 2000 人というコンサートホールは今 勢いのある若手バンドやアイドル、ミュージシャンが 1 つの目標にするにはとてもいい数字なんです。2000 人と
			いう数字だから、"出来た"という事も言えると思います。2000 人という"ちょうど良さ"があるから、アイドルやバンドがたくさん中野サンプラザの
			ステージに立ち、多くのグループの『聖地』に成り得たのです。そして、全国に名の知れた「中野サンプラザでライブをしたグループ」として箔がつく
			のです。手間はかかりますが「はじめてのホールコンサートは中野サンプラザ」というグループを調べてください。多くのグループが若い駆け出しの頃
			に中野サンプラザのステージに立ちそこからまた勢いついて行ったのです。コンサートホールというものは大きければいいというものではありません。
			大小さまざまな大きさがあるのがいいのです。その中で中野サンプラザは「2000人クラスの頂点」なのです。10000人クラスの頂点は日本武道館です。
			10000 人クラスと 2000 人クラスどちらが上か、、、そんな事は誰も気にしていません。"2000 人"という数字をもう少し深く考えてください。コンビニエ
			ンスな中野サンプラザでいて欲しいです。現在の「2000人クラスの頂点」である、中野サンプラザが建て替え後もずっと続く事を願っています。
5	声	集	一般的には、安全性の観点から改修にはおおむね賛成ではあるものの、1万人規模というのが大きすぎるのではないかという意見が大勢を占めているよう
			に思われます。現在の中野サンプラザについては、そのデザインや名称もさることながら、その収容人数のコンパクトさに利便性があります。大きすぎ
			ず、小さすぎず、その規模の芸能人や各種講習など様々な用途に好まれるゆえんであります。中途半端な大きさでは、コストが高すぎて利用しずらく、「帯

手 段 … 声 (区民の声)、メ (メール)、文 (手紙、ハガキ、FAX等)

			に短し、たすきに長し」といったことにもなりかねません。そのことにより従来の利用者まで離れてしまうのではないでしょうか。また、大規模施設の
			需要はサンプラザにはなく、武道館や東京ドームなどにあるのではないでしょうか。また、中野サンプラザのような中規模な「箱」で活動をすることに
			より、ここからスタートしたアーティストなども増えるかと思います。それこそ中野区が目指すサブカルチャー文化発祥の地としての端緒となるのでは
			ないでしょうか。
			中野区長はじめ、中野区議会、中野区政の皆様におかれましては、中野区に最もよい安全性の高い素敵な建物を作っていただければと存じます。中野サ
			ンプラザの名称については、これだけブランド力の強い名前なので、どのような建物になるとしても名前は残して頂きたいと存じます。
6	声	集	老朽化対策の補修費用が高額になることを考えると、取り壊しの方針には賛成です。ただし、1万人規模のアリーナを建設するのには反対です。1万人規
			模のイベントは、近くの新国立競技場を利用することもできるからです。現在の中野サンプラザのような 2 千人規模のホールは非常に貴重です。新宿厚
			生年金会館がなくなって、2千人規模のイベントの会場が少なくなっています。超有名ではない、多様なミュージシャンのコンサート会場として、中野サ
			ンプラザはユニークな存在です。中野サンプラザで毎年コンサートを開催している山下達郎さんも、自身のラジオ番組で、現在と同規模のホールの再建
			を希望されていました。また最近は座席のないイベント会場が多く(お台場の zepp 東京や、六本木の EX シアターなど)、中野サンプラザのような座席
			のあるイベント会場はとても快適です。中野サンプラザは駅から近いので、お年寄りにも利用しやすいと思います。現在の中野サンプラザと同規模での
			新たな施設の建設を、ぜひともご検討ください。
7	声	ま	酒井区長と中野サンプラザ再整備を話そうに於いて中野サンプラザは現在、音楽活動の利用が多く新アリーナも音楽活動の利用要望が多かったです。新
			アリーナは多目的利用ですので、企業の展示会利用もあります。地方企業が展示会を開催したり、地方から展示会を見に来たり、外国企業が展示会を開
			催する事もあり、その準備の為に外国から中野に来て頂けます。国内会議、国際会議にも利用できます。国内外からも、中野に来て頂けます。ホテル併
			設にして宿泊したり、打ち上げを中野区でして頂けます。従来は中野区でイベントがあっても、宿泊や打ち上げは新宿や渋谷で行なう事が多いと聞いて
			います。東京の都市間競争に埋没していて、今一つパッとしていません。中野駅周辺は中野の顔です。中野駅周辺が、未来に向けて元気でにぎわいのあ
			る地域にして頂きたく思います。中野が進化する過程と完成する姿を見てみたいです。
			中野サンプラザを建て替えするに於て、現在と同じ形状にして欲しいという意見がありました。都内の様々な展望台から中野サンプラザは発見しやすい
			です。中野の位置を探すのに容易で便利です。新中野サンプラザは中野が発見しやすい独創的な形状の建物にして頂きたく要望致します。且つメンテナ
			ンスが容易な建物という難解な問題がありますが。新アリーナと北口商店等を中野通りを挟んでデッキを通し、連携を図るアイディアがありますが実現
			可能ですか。今まで中野になかった大型電気店、ファッションセンター等を新アリーナビルに勧誘し新しい街ずくりをして、新宿、渋谷、池袋、吉祥寺
			等に流れた客を中野で買い物をして頂く様にならなければ、中野の発展はないと思います。
8	メ	集	中野サンプラザは結婚式を上げた場所なので、できれば名称は残していただきたいです。また、前区長の時は一万人規模のアリーナを建設予定でしたが、

			できれば今までどおりの 2000~5000 人規模のホールを建設していただきたいです。また、子育てメッセやコミケなどのイベントが開催できるような、
			フラットにも、可動式の客席も作れるようなホールも作っていただきたいです。イメージとしてはスペース・ゼロのような感じです。
9	メ	集	区役所の建て替えについて、老朽化や災害時の拠点になることから必要な事業だと思う。ただし、中野駅に近い立地を考えると建物の上部はオフィスや
		ま	マンションにするなどして区の費用をかけずに整備する「豊島区方式」を検討してほしい。区役所の建て替えのために、駅前整備計画の実施が前提とな
			っていることが問題を生じているように感じる。区役所の建て替え事業のみで費用を捻出するような計画として欲しい。
			中野区のランドマークであるものの、利用することはあまりなく、建て替え自体に異論はない。現状の 2000 人規模のホールの稼働率が高いならば、あえ
			て規模を拡大する必要は感じない。1万人のアリーナを作るなら、2,000人のホールを2つ作る方がいいのではないか。
10	メ	サ	区役所の現庁舎の経年に伴う執務環境劣化及び利用者の使い勝手の悪さを改善することの必要性を強く感じていましたので、庁舎改修は当然の事と思い
			ます。これに伴い、中野サンプラザ全面建て替えには、強く反対します。理由は以下の通りです。
			1. 現在の中野サンプラザは、中野区にとって唯一のシンボル的存在です。今までも、いや現在でも多くのコンサート、講演会等が開催され全国から多
			くの人々が利用しています。建物が経年劣化しているといわれていますが、必要があれば、大規模な改修工事を行えばいいことです。現状でも多くの芸
			能人等がコンサートに使用しています。1万人収容のアリーナの計画があるようですが、そこまで大規模な施設を建設して本当に採算が合う稼働が見込
			めるのでしょうか。難しいと思います。さらに言えば、たとえ中野駅の改修をしたとしても、1万人の利用者を捌くことは、無理があるでしょう。加え
			て、現在の中野ブロードウェイとの共存を考えた場合、かなり異和感を覚えます。アリーナの利用者を当て込んでの増収を考えているとすれば、見当は
			ずれになるのではと思います。利用者層が異なるからです。
			2. 現在の再開発計画に捉われていては、見直しはできません。区長は計画の再検討を公約にして当選したのですから、先入観を捨てて見直しを考えな
			ければいけません。現在「区役所・サンプラザ地区再整備推進区民会議」が進行している最中であることを区長は忘れてはいけません。現計画には多く
			の利害関係者等が関わっており、各々がそれぞれの思いを込めているのです。最終決定者である区長は、特定の関係者の思いに偏ることなく、決定しな
			ければなりません。それが、中野区の代表である中野区長の最大の役割なのです。
			3. 老朽化した施設は取り壊して、新設工事を行うのが工程管理上から考えれば、一番容易なことであると思います。しかしながら、シンボル的存在で
			あり、改修工事を行えば、まだ十分にその役割を果たすことができる「サンプラザ」を経費上の経済効率性からのみ考えて、取り壊しては取り返しのつ
			かないことになりかねません。慎重の上にも慎重に決断しなければなりません。
			4. 私は懐古趣味や守旧主義から「サンプラザ」の存続を主張しているわけでもありません。歴史的、文化的にも価値のある建造物を特定の利害関係者
			の利益や特定の思惑によって安易に取り壊すことのないよう、重要な判断を誤って欲しくないと思うのです。
11	声	ま	中野駅は新宿から JR でも5分と良い立地であり、六本木や渋谷、新宿、自由ヶ丘や吉祥寺などこれから再開発で人々が集まる街になるので、人々が集ま

			る街にしてほしい。
12	声	サ	サンプラザ解体決定のニュースを聞きました。理由は、15年存続修繕費が32億円だからとのことですが、そんなにかけなくとも存続できることを申し
			上げます。試算の根拠は明らかでしょうか?本来は、区で予算を決めて、その予算で順次必要な建物設備の(修繕ではなく)延命更新を行うべきです。
			それで、無理なく存続できるものです。日本以外の世界のどこの国も、「たった築 45 年で、老朽化だから解体」なんていう国はありません。日本人だけ
			が根本的にわかっていないことは、築50年近くなる建物の問題は、建築分野の建物躯体ではなく、電気や給排水等の建物設備の老朽化ですが、日本人は
			全てふんわり建築と捉えて、建物設備老朽化=建物老朽化と信じる。建物設備の老朽化を、建築士やゼネコンに相談するから、建築思考でただ費用を積
			算し、工事監理やマネジメント等の中間費用を載せた高額な試算ができる。分譲マンションの大規模修繕が典型ですが、建築ありきだから、築浅の段階
			で必要のない外壁修繕工事に多額のお金を使い、築 40 年を過ぎて設備老朽化が出てきた頃に、修繕資金がないと言い出す。要は、日本人は建物と設備の
			区別ができていない。そこでご提言ですが、試算をやり直すべきです。まず、主要インフラ、電気・給排水・空調それぞれの専門に、極力低コストで分
			散させる方法で、提案をもらう。次に、ニュースでは次の15年で32億円をかけたその後の修繕費の考えがありませんでしたが、今回主要部をしっかり
			延命更新すれば、いまの技術では次は 50 年以上持つはずです。次の 100 年の単位で、試算をする。それで再度考慮されることです。
13	声	他	今回のサンプラザの検討経緯を細かくは知らないのですが、マスコミで流れたレベルを見たところ、一見して大きな違和感を抱きました。サンプラザに
			対して幅広い区民等が現在は抱いている中野区の象徴的役割を踏まえて検討する内容が、15年程度のメンテナンス費用が高いか安いかなのか、という論
			拠の可笑しさ。経費を気にするならば、新しく象徴的なものを建設する事と比較し、当然に 100 年単位、最低でも 50 年スパンの比較をすべきではないの
			か?何故、15年なのか?別に僕は法隆寺でもない近代建物を未来永劫残すべきだとは思いませんが、都庁やスカイタワー等に登っても一目で中野はあそ
			こか、と分かる中野のシンボルをどうするか、という視点での検討がされたように思えませんでした。
14	メ	集	サンプラザを建て替える場合でも、その名前・2000人規模のホールとその音響レベルは、保つ。一万人アリーナは要らない。サンプラザのみならず、区
			役所や駅前開発はトータルな構想を立て行う。建物は、使用年数を定めて、建設費は多少かかっても、維持コストを抑えられるような、エコな建物にす
			る事で、経費の削減を図る。(突飛なデザイン、総ガラス張りなどは?。雨水(中間水)の利用、ペアガラス、太陽光発電など○)
15	メ	ま	中野にはセントラルパークもでき、子連れが多くなったと思います。それなのに駅にはエレベーターもないし、子供服やベビー専門店もなく不便に感じ
			ています。特にセントラルパークをよく利用しますが、水遊びの時など洋服を買えるユニクロやアカチャンホンポなどあるととても便利だと感じました。
			セントラルパークの授乳室もあまり綺麗じゃないので駅近くに授乳室を作って欲しいです。また中野には電化製品屋さんがないのであると嬉しい。また
			学生も増えてきたので、ショッピングモールも出来たらいいと思います。
16	メ	集	(ホールの規模)
			1. 交通

ホールの規模は立地条件、交通、周辺施設、またホール自体の設備(ホールの目的)などを考慮して決めなければなりません。中野駅の乗降客の処理能 力を考えると同時刻に1万人の客を処理する能力に疑問があります。イベントの客は開演の際は五月雨式に入場しますが、終了した時には一気にその人 数が駅へと向かいます。駅入り口や歩道、道路の形状などから1万人が短時間に北口に集中することに対応しきれるのか疑問です。また、来場者は公共 交通機関だけ利用するわけではないので周辺の交通への影響も合わせて考える必要があります。現時点でも夕方から夜にかけて北口はかなり混雑してい ます。 2. 利用頻度とコスト 1万人規模の客を呼ぶための催事はそう多くはありません。建設のためのコスト回収もさることながら、同規模のホールを維持管理するためのコストも 合わせた経費をまかなうための稼働率はどのくらいなのかも非常に重要なポイントです。これまで利用した借り手への取材を基にした新しいホールの運 用シミュレーション(他のホールの状況や立地条件・利便性など)を徹底的に実施しなければなりません。1万人規模のホールを1年間維持するには億 単位のコスト(人件費や設備費など)が必要になると思われます。 (周辺への環元) 1万人の客がイベントで中野に来ると、その周辺への経済効果が期待できると考えがちです。そこで重要になるのが立地条件です。中野は山の手線の外 にあり、立地条件としては有楽町や渋谷、上野などと比べると決して良いとは言えません。それでもイベントへの参加者は当然中野に足を運ぶことにな ります。しかし、平日のイベント開始時間は仕事を持っている客にとってはギリギリなことが多く、中野駅についてはからはホールに直行することにな るでしょう。余裕をもって来られるのは土曜や休日のイベントです。また、終演後の客への期待についても平日だと8時30分から9時頃にホールを後 にすることになるでしょうから、客は中野でその後の時間を過ごす余裕はなく、ほとんどが中野駅から自宅へのルートとなることは想像に難くありませ

以上の点を踏まえて、ホールを新設する目的は何か、それが区民にとってプラスになるのかなどを明確にし、専門家や利用業者(イベンターなど)の意見を十分に精査し、計画をすすめられることを希望します。最終的には新施設が中野区民にとってどのようなメリットがあるのか、そのメリットは新施設によるデメリットと比較してどの程度大きいのかなども実態に即した形で示していただければ区民としても計画に納得できると考えます。施設自体に焦点を当てた検討、そして区民との関わりの両面から検討いただければ幸いです。

17 メ ま ≪駅周辺の不満点≫

・中野駅には小さな子供が自由に遊んだり過ごせる施設が少ない・大型駐車場がない

≪要望≫

・清潔で広い授乳・おむつ替えスペースの確保・乳幼児から高校生までが集える拠点となる複合施設(図書館、子供も入りやすい飲食店、乳幼児向けスペース、

手 段 … 声 (区民の声)、メ (メール)、文 (手紙、ハガキ、FAX等)

ん。これは1の交通の問題にも通じる点です。

			児童館、貸集会所)の整備・大型駐車場の整備
			《理由》
			- ・中野駅周辺には小さな商店が多くあるが、その大半は子供向けのトイレや授乳・おむつ替えスペースがなく不便である。あっても商業施設からは離れ
			た場所(区役所やゼロホールなど)であり使用しづらい。
			・共働き世帯が増え平日は仕事と育児で時間がないため、食品などスーパー等での買い物は週末のまとめ買いすることが多い。車でまとめて必要な買い
			出しを行いたいが停めやすい駐車場がなく、また買い物先も駐車スペースから歩いて時間がかかったりお店も転々としているため時間がかかることと、
			雨の日などはたくさんの荷物と子度を連れての外出は困難。子供を遊ばせるにも買い物とは別にまた移動して公園や児童館等に出かけなければならない。
			確かに区内には児童館や公園、スーパーもあるがどれも点在しており、時間のない共働き夫婦にとって一つの場所で一つの用事しか済ませられないのは
			不便である。そのため生協やネット通販を使用している。
			例:武蔵野市の武蔵境駅には広場の併設されたプレイス(市立図書館)があり中にはカフェ・貸会議室・乳幼児向けスペース(授乳室や広い子供スペー
			ス)があり小さな子供を持つ家族が天候に左右されず過ごせるようになっている。そのため小さな時から図書館に行く習慣がつくため学習習慣が身につ
			くのではないか。また近くに大型駐車場のあるイトーヨーカドーもあるため夕飯の食材や週末の買い物をしたり、レストランやフードコートで食事をし
			たり、一つの駅で遊びから食事・週末の買い出しまでがすべて行えるため結果的に地域の商業施設にお金を落とすことになる。乳幼児から大人までが利
			用できる行政の施設と民間の商業施設がバランスよく 1 か所の駅に配置されているため集客効果も高いのではないか。
10	メ	ま	駐輪場ですが、現在の線路沿い、体育館脇は中野駅を使用するものとしては遠すぎます。是非、北口のロータリー地下、もしくはサンプラザ地下あたり
18	<i>_</i>	ょ	
			につくって頂きたいです。平日は警備の人が見張ってますが、週末、祝日は駅前、特に三井住友銀行の周りの放置自転車が酷いことになっております。
			駅近くに駐輪場がないことが原因ではないでしょうか。目白駅の地下駐輪場などが便利です。
19	メ	ま	今回、気になったのは、サンプラザ周辺の再開発に焦点を当てた行政を、特集のような形で載せておられました。確かに、田中区政から酒井区政への転
			換なのかも知れませんが、今やるべきは、中野ゼロホールへの南口の開発整備ではないでしょうか。あの都営住宅供給公団?アパート近辺の再開発は、
			おそらくサンプラザよりも前に、区議会で決議されているのではありませんか。されていないのであれば、それはそれで問題ですね。区民受けの行政も
			必要かも知れませんが、過去の決議計画事項をきちんとしらべて、順番に行うのも行政ではないでしょうか。
20	メ	サ	中野区内の業者に意見を求めてみました。(1) 10 数年前にサンプラザの排水管更正も一部担当した(2) プールを含む商業施設もあり使用頻度が高いため更
			新がメインになろう(3) 設備更新による延命、試用継続は不可能ではない(4) 但し、内外装を含め 32 億円という現行の試算額には疑問
			 上記に加えて、耐震性に問題が無い以上、コストパフォーマンス比からも建て替えには賛同しかねる、というのが私見です。むしろ他区に比べて貧弱な
			防災対策、就中ブロック・万年塀撤去や既存不適格解消など、喫緊の課題が優先されるべきでしょう。
		1	Will the Committee of t

21	メ	集	中野駅に行く度に、中野区役所に行く度に、いつも「サンプラザ」の、前を通ります。広くて、大きく、三角形の見慣れた建物・・・・・建物が、と
			ても気に入り、中野区民としての誇りに思っています。その DNA を引き継ぐのであれば、そこに区民にとっての憩いの場になれば嬉しいことです。但し、
			大学が3校もできたので、子供から若者、さらに老人にも魅力的な場所が良いのです。。。緑が多いこと 四季折々の、樹木、草花が沢山あること年寄り、
			子供たちが安心して憩える場所太陽の日差しが十分にあり、日影があり、土のにおいがあり、落ち着いた雰囲気のカフェ、明るいレストラン・おしゃれ
			なブティックもあるといいです。
22	メ	集	現区長が取り壊しに反対との事だったので投票しましたが老朽化により取り壊しやむなしというのは残念です。当初跡地に 1 万人規模のアリーナ構想が
		ま	ありましたが駅の前にそこまでの施設を行政が造る意図が全く理解できません。「箱物」は建築費もさることながら一番肝心な運営についてなおざりにさ
			れ建てた後でどうしたらいいかと言った事例が数多く見受けられるのは御貴承だと思います。現在のサンプラザでも採算がどうとれているのか定かでは
			ありませんがこれ以上の規模の箱物を建てることには反対せざるを得ません。地の利からいってもそこまでしなくても来訪者は見込める土地柄と認識し
			ますし運営採算面の不安を背負ってまで行政がこの事業まで行う大義名分があるとは考えられません。サンプラザは知名度もあり中野のシンボルともな
			ってきたのでイベント運営ノウハウが残存するのであればサンプラザをそのまま引き継げる形で「建て直す」という考え方が一番現実的かと考えます。
			元々イベント用の箱物の運営は失礼ながら行政は得意ではないと考えてますので民間の活用等激しい変化に対応できる運営面を第一に検討頂きたいと期
			待します。たったの45年で又建て替えと言った話は民間では考えられません。もったいない金の使い方はして欲しくありません。
			もう一点は JR との協業です。西側南北通路の説明会にも 10 年近く前に拝聴しましたがこれだけの広い JR 土地がありながら同じ中央線でも荻窪や吉祥
			寺のような駅一体型の開発ができていないことが余りにももったいないと言わざるを得ません。駅ビルと言っても形ばかりの小物開発?(東中野を連想し
			ます)にしかなりそうもないと予感させるのは単に JR 側の思想とは思えません。付け焼き刃的な開発としか見受けられないのでもっとダイナミックな真
			の「駅前」総合開発を更に望みます。
23	文	サ	中野サンプラザは、ぜひ保存してほしいです。いろいろなコンサートは、若い人々が集い中野に活気があふれます。補修して保存してほしい。
24	文	集	・プールを作るのであれば、少しでも外光の入るプールにした方が魅力的だと思います。(地下に作るとしても)
			・壁にボルダリングのできる設備を作ったら面白いと思います。話題にもイベントにも営業にもなると思います。
			壊すのであれば、破片を下さい。
25	メ	ま	1、オタクの聖地といわれ久しい中野ですがそのサブカルチャーは活かしつつ、自然を活かした都会のオアシスをイメージして構築する。世界一の乗降
			者数を誇る新宿の隣にありながら改札を出ると緑溢れる町並みが広がっていたらどうでしょうか。世界に誇れる街になること間違いありません。
			2、再開発地の建物を最新の木造ビルにする。国立競技場のような海外の木材を搾取するのではなく、東京多摩産の木材を利用することでスギ花粉対策
			と林業の再生に関与。コンクリート造りの建物は完成した時が最も美しくピークを迎えますが、木造建築は時間と共に味わいを増していきます。多くの

			木を伐採し何かとメディアを騒がし評判の下がっている中野だからこそ、大きく育つ木々を植えその成長と共に街が成熟していくことが出来たら素晴ら
			しいのではないでしょうか。くれぐれも、どこにでもあるような安易なビル群にはしないでいただきたいと思っています。
26	声	集	●中野サンプラザ廃止後の再開発文化施設(コンサートホールまたはアリーナ)の区民に対する提案における問題点(課題)の整理
			・文化施設を作るにあたっての哲学が提示されていない。誰のために、どのような目的で、どうして必要なのか?本当に他の施策のための予算よりも優
			先すべきことなのか?
			・文化施設を区民が広く利用すること前提とした施設なのか、現行の中野サンプラザコンサートホールの様に区民以外の人たちが主に利用することを前
			提とするのか?(B リーグのようなバスケットチームやファンのためなのか、音楽コンサートのためなのか、演劇、歌舞伎、講演会なのか、目的が異な
			れば機能も異なる点を理解しているのか?)
			・文化施設の経営計画が示されていない。赤字の場合に駅前商業ビルの不動産賃貸収入をアテにするのか?事業体運営について、民間が投げ出した時に
			中野区が借金を背負うことを覚悟しているのか?そもそも文化施設で利益を上げるのは、相当難しい。東宝株式会社や松竹株式会社や東京ドームなどの
			会社から直接ヒアリングをして経営の難しさを把握しているのか? (公開されている報告書類からは、具体的に調査しているかどうかもわからない)
			・文化施設と商業施設(飲食街、ショッピングモール)との関連性がよくわからない。(例えば、映画のシネコンプレックスの場合、ショッピングモール
			と一体運用することで集客と収益の確保を実現している。文化施設だけでは、シャワー効果は期待できない。この点について、中野ブロードウェイ、サ
			ンモール側との間で人の流れができるのか?都市計画案では動線として難しいと思われる。)
			・現在の中野サンプラザのコンサートホール利用率が高い1番の理由は、毎年定期的に同じアーティストが同じ時期にコンサートを開いていることであ
			る。1万人アリーナを作った時に、音楽アーティストを少なくとも毎年100組以上確保することが最低限必要となる。本当にできるのか?
			・たとえば、 B リーグ(バスケット)を誘致するなら、月の 1 0日程度は、 B リーグの試合を開催してもらえるようにする必要がある。また、リーグ戦
			を開催するなら、中野拠点のプロバスケットボールチームの誘致や創設も視野に入れなければならない。その場合、そのための準備や創設・誘致のため
			の活動も行わなければならなくなる。
			・多目的アリーナとしては両国国技館が有名であるが、国技館の貸館予定を見ると、大相撲を開催していない期間は、月の半分も利用されていない。中
			野の場合、建設する商業不動産ビルの不動産賃貸収入を赤字に充てる覚悟がなければ、国技館のような運営は難しいと判断できる。
			・仮に二千人規模のコンサートホールを設置するとしても、耐震仕様のホールを作った場合、貸し出し料金が現行よりもかなり高くなる点が憂慮される。
			コンサートホールの場合でも、アリーナの場合でも建築費用とその後の運営(運用)経費がどのくらいの金額になるのかを区民に明示しないと論点の整
			理は困難である。
			●現時点の情報で可能な新プランを作りました。ご検討下さい。

新しい文化施設の提案

- 1. 観客2000人規模の演劇が可能な着座式コンサートホールを設置する。劇場の前側左右の側面には、大型ディスプレイを設置し、e-スポーツも誘致できるようにする。
- 2. 文化施設建設にあたっては、東宝株式会社の協力を得て帝国劇場スタイルにするか、松竹株式会社の協力を得て歌舞伎座スタイルにする。それぞれの劇場の店員はいずれも2000人前後なので、各社の経営ノウハウは利用できると考えられる。
- 3. コンサートホールとは別に、シネコンプレックス(映画館)を東宝または松竹の協力を得て設置する。
- 4. ショッピングモールは、シネコンプレックスと一体運用できるように整備し、サンモール、ブロードウェイ、中野サンクオーレ(イトーヨーカドー)と動線が繋がるように都市計画を修正する。

以下、要点

- ・映像技術の進化、音響技術の進化により、これらを一体運用できるコンサートホールが提供できれば、アーティストを強く惹きつけることができる。 この場合、貸し出し料金がある程度高額になっても利用されることが期待できる。
- ・e-スポーツは、舞台装置を演劇などと共用できる可能性が高い。また、e-スポーツの観客は現在、若者が中心となっているが、10年後には、中高年に 広がることが期待できる。
- ・東宝が全面協力してもらえる場合、演劇を誘致できる可能性が高くなる。特に中野駅周辺は、2000人規模の演劇場は無いので、東宝側にもメリットがあると思われる。また、演劇ファンの中心である中高年の女性は、地元で観劇できることに対して高い評価を与えると考えられる。
- ・松竹が全面協力してもらえる場合、歌舞伎を誘致できる可能性が高くなる。歌舞伎用の演劇場は、中野周辺には無いので、インパクトは大きいと思われる。特に映像技術、音響技術が高いコンサートホールになれば、超歌舞伎のような最先端技術と古典芸能の融合した演武を提供できるようになる。歌舞伎の誘致に成功すれば、歌舞伎ファンの多い中高年から高い支持が得られると考えられる。
- ・文化施設の利用比率は、音楽関係50%、演劇・歌舞伎関係20%から30%、e-スポーツ10%、その他(成人式、入学式、卒業式、講演会等)10%から20%として想定する。
- ・日比谷や渋谷に行かなくても有名な演劇が見れたり、中野サンプラザから続く音楽アーティストのコンサートが開かれ、歌舞伎も観劇できるようになれば、税金を使って文化施設を設置する根拠としては十分に区民に理解してもらえる可能性が高い。
- ・現在、中野区民が映画を見る場合、新宿、渋谷に出かけるのが普通と思われる。中野駅前にシネコンプレックスが設置されれば、区民は、移動時間を 短縮できる。また、近隣区の住民も集められる。特に東西線沿線には、シネコンプレックスが近くに無いので、大きな効果が期待できる。

課題

手 段 … 声 (区民の声)、メ (メール)、文 (手紙、ハガキ、FAX等)

			·
			・文化施設の建築費は、商業ビルの不動産賃貸収入を根拠としない文化施設の貸し出し料金(利用料金)を適正な水準にすることが難しいと想定される。
			・文化施設の建築費を商業ビルの不動産賃貸収入から捻出する点については、区民に事前に十分に説明し、納得してもらう必要がある。
			・文化施設の運営費は、委託する民間事業者に任せることになるが、赤字になった場合、特に民間事業者が撤退した場合には、文化施設の運営を赤字で
			も続けるのか、閉鎖するのか、については、現時点で十分に区民と区議会で議論するべきである。そして、その方針は明示し、区議会の承認をとるべき
			である。
			・現行の都市計画での商業施設(ショッピングモール)の規模や形態が不明。どの程度大きなショッピングモールを設置できるかで、シネコンプレック
			スの誘致の可否が決定される。このため、商業ビルに設置するショッピングモールの位置づけや規模は非常に重要。
			・シネコンプレックスの誘致ができない場合、東宝や松竹の協力も非常に限定的になると予想される。その場合、そもそも上記の文化施設の設置は難し
			くなる。
			・ショッピングモールやシネコンプレックスに対して周辺の商業事業者の協力が得られるか?北側のサンモール、ブロードウェイ、中野サンクオーレだ
			けでなく、南側の商業事業者(特にマルイ)からの賛同が得られる必要がある。新宿西口のように回遊できるような動線の設計を再度検討する必要があ
			る。
			・集客が成功した場合、駐車場が不足しないようにする必要がある。特に交通渋滞が頻発しないようにするための配慮が重要となる。
27	メ	集	中野区でも高齢者が増えてきました。すこやかなどもありますが、区民の利便性を考えた時に、区役所は駅前にあったほうがいいと思います。アリーナ
		他	は中野区民以外の人達が多く使う場所です。区民第一に考えるのであれば、現状ある区役所と同じ場所に、アリーナと一緒に区役所を併設して欲しいと
			思います。文京シビックセンターなどは、そのような感じになっています。規模は違いますが。また、中野サンプラザのレストランから見る夜景は素晴
			らしかったです。ぜひ、文京シビックセンターのような、中野区が誇る絶景が見える展望室、もしくは外にもでられる展望台を作ってほしいです。これ
			は私の個人的な願望です。
			それから区役所の一階に、大きめのスペースを確保し、そしてお洒落な空間に、スタバや有名なカフェを入れて、その中で中野区にあるNPO団体等が
			共同で運営できる、介護や闘病されている方の相談場所、傾聴をしてもらえるスペースを作ってもらえたら嬉しいです。カフェを継続的に運営しながら、
			人様の相談にのることは、NPO団体にとってはとても労力が必要です。また、若い介護者などは、特にこうした場所のほうが相談しやすいそうです。
			カフェには介護等を良く知らない、詳しくない人もカフェには訪れるので、カフェで、介護等に関する情報を自然と知れて、もし自分や周りで急に介護
			者になった人がいた場合、相談する場所がここにある、そう知ってもらえるだけでも、そのカフェの役割は大きのではないでしょうか。近隣の大学にも
			協力してもらうことも可能でしょう。若者の育成の場所としてもカフェを使うことができるかと思います。カフェの運営は企業が行い、カフェの売り上
			げの一部は区や、カフェで活動しているNPO団体に分配。そうすることで継続的に、それらの活動が続き、またNPO団体も自分たちの得意分野に専

			念でき、大いに活躍できる。企業側から見ても、区や地域住民と一緒に慈善活動ができ、そのメリットは大きいと思います。そんな場所が23区初、中野
			区で実現したら嬉しいです。区民、慈善活動団体、企業、そして区が協力し合って、win-win な関係を築き上げて中野を作り上げていく。ぜひそうした
			中野を近い将来見てみたいです。
28	メ	集	漫画とアニメの図書館を作ってください!それから昔のテレビ番組の視聴のできる設備もお願いします。こういったものは現在、民間でやっているもの
			しかないので、ぜひお願いします。もしこれが実現するなら、入場料を取っても(300 円程度)たくさんの人達が訪れることでしょう。日本の漫画やア
			ニメは文化的な価値が高く、しかも、昔の漫画やテレビ番組を見ると、当時の人々の価値観などが透かして見えることがあります。これはいいアイデア!
			映画についてはフィルムセンターがありますが、漫画やアニメの図書館はありません。国では難しいとも思うので中野区でやってほしい。
29	メ	サ	まず大前提として箱物の新規建設は不要です。中野サンプラザはもちろん、区役所も作り変えの必要もありません。現区役所の吹き抜けのデザインは素
		ま	晴らしく、少々老朽化しても必要なメンテナンスを施せば済む話です。すぐ立て替えようとするのは日本の悪しき慣習で、文化が育ちませんし、莫大な
			費用もかかります。世論でも箱物不要が一般的になって久しいと思います。区報にサンプラザの長寿命化に約32億円かかるとの記載がありました。あた
			かも「費用がかかるから建替えすべき」の方向に持っていきたいようにも見えますが、建替費用の試算も記載しないといけません。32 億円の比では無い
			高額の筈です。議事録を読むと、予算を曖昧にしたまま計画を進めようとする非常識さが目に付きます。この夏の区長選で、酒井区長に投票したのは税
			金の無駄遣いをしない論調が一番濃かったためです。区長には建替え反対の主張を通して頂きたい。
			・にぎわいのあるまちづくりについて
			見れば分かりますが、すでに充分、にぎわいがあります。これ以上、にぎわいを求めても仕方がないと思います。単純ににぎわえば良いというものでも
			ありませんし、これから人口が減っていきます。莫大な費用をかけ、資源を浪費し、地球環境を悪化させることのほうが問題です。人間としての分を知
			ることが重要です。今のままで充分です。
			・ユニバーサルデザインについて
			すでにユニバーサルデザインされていると思います。「ユニバーサルデザイン」という言葉に踊らされているだけのように見えます。現在のサンプラザ付
			近の景観は見通しがよく広々とした空間があり気持ちの良いものです。土地の広さには限りがあり、結局あっちのものをこっちに、こっちのものをあっ
			ちに変えるだけで、結局、トータル的な満足度はあまり変わりがありません。土地の広さは変わらないのですから当たり前です。かといって2階 3 階と
			立体的にすると見晴らしが悪くなります。開けた空間が少なくなり、開放感が薄れます。現在の景観も当時の関係者が一生懸命考えて作ったものです。
			多少、使い勝手が悪い面もあるのかもしれませんが、我慢しましょう。他家の芝が良く見える例えどおり、景観や箱物を変えるとなんとなく良くなりそ
			うな気がしているだけです。新しく作り変えても結局何らかの不満は残ります。多額の税金を投入して行うべき事柄ではありませんし、そんなつもりで
			税金を収めていません。ヨーロッパでは簡単に建替えたりせず、現在あるものに満足し、多少の不便ささえ愛す風潮があるように感じます。真似して良

		いのではないでしょうか。
30 🗴	サ	サンプラザは、見たところまだ内外共にピカピカしているのに、よくもまあ建て替えようなどと思いつきますよね。本当にボロボロになって、皆が「もう限界だね」と思うまで新築すべきではないと思います。ユニバーサルデザインにしたいとの事ですが、小規模な改良をすれば車椅子でも使えると思います。そして又、45 年経ったからと言えば国会議事堂や帝国ホテルは建て替えるのですか?伊勢丹や丸井はどうなのですかね、建て替えるのですか?だとしたら、いくら区民が反対しても建て替えるのだとしたら、今度新築する建物は、初めから 45 年しかもたないものを作って下さい。何度でも建て替えれば良いでしょう。どうせまた 30 年もすれば「技術革新の世の中に合わなくなった」とか「最新の耐震基準に合わなくなった」とか言っては建て替えるのでかりこと。
31 ×	集ま	のですからね。 A、1万人アリーナと中野サンプラザの共存。 理由 1万人アリーナのメリット。 ・ある程度集客力のあるライブを開催出来る。 ・アルバルク東京の誘致が可能になる。 スポーツ観戦において駅からの距離は重要。中野駅前というのは、Jリーグの鳥栖スタジアム、福岡の博多の森よりも便利。さらに、駅周辺に繁華街があるため、電車が混むから、呑んで時間を潰そうと消費増に繋がる。地元にクラブがあることで、愛郷心が高まる。アルバルク東京の場合、ライバル千葉ジェッツが、船橋をホームにしており、東西線から乗り入れている、東葉高速鉄道の駅にアリーナがあるので、東西線グービー等で、想像効果がでる。 ・FC東京と川崎フロンターレが、多磨川クラシコとして、サポーターの交流が、クラブを巻き込んでのイベントになった。中野ブロードウェイの、サブカルの街に加えてスポーツの街というブランドが加わりイメージアップ。Bリーグの盛り上がりは、千葉、琉球などを視察して下さい。 2 開発面積が、レバンガ北海道の、ホームアリーナ、北海きたえーると、ほぼ同じ。北海きたえーるのアリーナ機能のみを、仮設を含めた、1万人アリーナを地下2階地上3階でらいで建設。サブアリーナは、新設する中野体育館を指定。残りのスペースに、中野サンプラザを、より高層化して建設。 3 新中野サンプラザについて 新たに、中規模の国際会議、学会が開けるスペースを作るということで、新宿からの距離を考えると、関僚級の会議が開きやすい。都心からの警備も楽。最上階に、優良展望室の設置。スペースがあれば、映画館の誘致。屋上に、ヘリポートの設置。 4 その他 それぞれ独立した形で建設出来ないならば、中野サンブラザのデザインを踏襲し、3 階部分で、1万人アリーナと繋げる。アリーナ3階は、飲食、物取スペースで、飲食店については、キリンビールに委託し建設費の 1 部を負担して頂く。物販は、アルバルク東京のグッズ、チケット販売スペースとして、

_		1	
			トヨタに痛く、同様に負担を求める。1万人規模は妥当。Bリーグファイナルを開催出来る。
			B、新区役所・新体育館についてに対しての新提案
			豊島区役所方式で、分譲マンションを加えることで、建設費削減。1部屋4千万と仮定して、最大戸数作れば、効果は大きい。
			C、地下街の新設の新提案
			現区役所の左から、新中野体育館建設予定地の間に商業施設はないので、新サンプラザ中野、1万人アリーナ、新区役所、新体育館に地下で直結。四季の
			森公園付近、サンクオーレ近くに出口を作る事で、利便性を高める。地下街を作ることで、新たな増収が臨めるまた、雨に濡れず区役所まで行ける。中
			野駅北口に出入り口を設置。イメージは高田馬場駅の地上から地下鉄への乗り換えイメージ。
			23 区内の主要駅に、1万人アリーナを作れる、数少ないチャンスを是非いかして欲しいです。
32	文	ま	中野区が手掛ける建物は省エネルギー、再生エネルギー100%の長寿命なものをつくり、区民を巻き込んで地球温暖化防止に率先して取り組む責任があり
			ます。一方、区内は身近にある民地の緑がどんどん減っています。地球温暖化防止を少しでも遅らせることに大きく貢献できるのは自然(土、木、樹林
			地、草原、池、川、空)です。区は、再開発や公共の建物の建築、建て替えでは 1m²でも広く緑地を確保するようにしてください。
			以上述べたことから、サンプラザは私たち大人が次代の人たちに残す責任として、100年建て替えなしの省エネルギー、再生エネルギー100%の構造とし
			て、二酸化炭素放出 0 を目指す区の姿勢を示すシンボルとしてください。従って、サンプラザ周辺の再開発もこの精神で行い、地球温暖化防止対策の一
			環として建物の緑化や緑地を広く確保して、気温の安定化、街区の景観形成、区民のやすらぎの場となるようにお願いします。緑地は1930年代の中野原
			風景である武蔵野の林をイメージするものがよいと思います。
			サンプラザの施設 オフィスや住宅はいらない。
			・研修、講演、会議室 今でも不足している。これから増々市民活動が盛んになる。
			・アリーナ(2000人) ZERO ホール、中体は中途半端であり、バリアフリー、省エネ、再エネ対応がなされていない。中野駅から離れている。
			・サブアリーナ (区民対象) バスケットコート 2 面
			・プール、スポーツジム、ボウリング場
			・レストラン、喫茶、ビアホール
			・宴会場、結婚式場
			・宿泊施設(ホテル)
33	メ	集	東京文化会館のような、オペラやバレエの海外からの引越し公演が開催できるような劇場が、中野にできることを期待します。東京は既存の劇場が閉鎖
			され、世界的な公演が上演できる場所がないことは、以前からニュースにもなっていました。興行元も会場探しにとても苦労していると聞きました。今、
		L	

			安心して観劇できる劇場は、東京文化会館とNHKホールくらいでしょうか。新国立劇場は交通が不便で場所が悪く、劇場の貸し出しがないようですし、
			敷地がないからか、オーチャードホールは手狭で、文京区シビックホールなども利用されますが、大きな公演はとても無理があります。サンプラザの跡
			地は、都心で駅から近くて立地もよく、東京文化会館のような、オペラやバレエ、クラッシックコンサートが開催できる本格的な劇場ができれば、将来
			も長く続く、格調高い文化的な街のランドマークとなると思います。今、中野は急激に流行の街になっていますが、一時的なものかもしれません。前回
			の案のような、流行のスポーツ施設に野外コンサートも行えるといった、多目的施設を作ってしまうと、結局、何にも使えない維持費だけがかかるハコ
			ものが残ってしまいそうです。これまでのサンプラザでのコンサートは、ZEROホールを使うと良いと思います。ZEROホールも立地はいいのです
			が、ホールとしても催しもなんとなく中途半端な感じがあり、残念です。武蔵野市民文化会館(アルテ)くらい運営の方向性にブレが無く、顧客の囲い込み
			ができていて、一流の演奏家が公演するようなホールというのは、とても難しいと思うので、むしろ、サンプラザのコンサートを引き継いで、名前もサ
			ンプラザと変えてもいいくらいに特化する、中途半場にならないような使い方が良いと思います。クラッシックコンサートなら、サントリーホールが日
			本を代表する世界的なホールになりましたが、中野にもそんな東京を代表するようなすばらしい劇場があったら、住民として、誇りに思えます。
34	文	集	地上 400m の超高層タワーをメインとする複合施設。日照権の問題を考慮しつつ、あべのハルカスと同じ工法で建造し 2030 年までをめどに竣工。
35	文	集	現在の「ゼロホール」は中途半端で一流の演奏家は来ません。墨田区、文京区、杉並区、工事中の渋谷区と同等のレコーディング可能な本格的な「コン
			サートホール」をご検討下さい。特に墨田区の「すみだトリフォニーホール」で 1998.5.19 日現在 No1 といわれているアルケリッチ (P)、クレーメル (Vn)、
			マイスキー(Vc)がレコーディングした有名な三重奏の CD があります。彼のカラヤン氏が「パイプオルガンの無いホールは「コンサートホール」と云
			わない」と云ったとか、話題になりました。早稲田大学が中野区進出のおり、「ゼロホール」でコンサートを行いました。曲目はサン・サーンスの交響曲
			第3番でした。この曲は「オルガン付」とことわりがあり有名な名曲です。何故これを選曲したのか不明ですが、昔小学校で使用していたようなオルガ
			ンを使用して、演奏し失礼と思いますが誠に可哀相でした。ぜひ本格的なホールをご検討下さい。
36	文	集	現在、事業協力者となっている野村不動産Gのプランには1万人アリーナ・リスクをヘッジするためなのか?・・・分譲マンションが入っているようで
			すが、これはこの地域の開発コンセプトと合致しているのでしょうか。また先行したセントラルパーク側の東京建物G、アクサ生命のオフィスゾーンか
			らすると違和感のある用途であり、西からの動線上も如何なものかと考えさせられます。5000~1万人アリーナについても、中野に定常的にこれだけの
			規模のアリーナを持ってくることは、市場ニーズ、駅からの乗降アクセスを想定しただけでも不可能に近いと思われます。したがって、許容面積の上限
			規模から始めるのではなく、まずは現状に即した実績ニーズから考えてみました。今、2000人規模のポピュラー向けコンサートホールがありますが、こ
			の規模に加えて、クラシックも可能な音質効果の上質な 1000 人程度のコンサートホールも併せてつくったらどうかと思います。 2000 人呼べるミュージ
			シャンはメジャーですが、その下にスタートアップ&グローイングアップのミュージシャンが無数にいますし、かれらは日々、ライブ活動に励んでいま
			すし、CDはユーチューブにとって代わられていますがライブは意気盛んです。

	│またホテルについては、アップスケールは現状では無理と思われますが、まずはビジネスライクを中心とした業態規模が相応しいのではないかと考えま │
	す。気を衒ったものはゆっくり市場調査していけばいいので、できるものからフィジビリティスタディしていけば良いと思います。
	あと地震・水害が多い時代ですので、新エネルギーのみならず、蓄電機能を有する核となる施設が絶対必需と思います。まずは、ポンチ絵程度で施設用
	途、規模をスタディしたらどうでしょう。設計プランは、あとでいくらでもできます。
↓ 集	中野駅付近を再整備していただくのは、いいことだと思います。1万人規模のアリーナ施設を作る計画とのことですが、その大きさのものを作って集客で
` 未	きるのか疑問が残ります。その規模の施設で集客できるアーティストは限られます。
	中野サンプラザ規模の 2000 人程度のホールが都心には少ないので、同程度の集客のホールやライブハウスは、取り合いになってるのが現状です。また、
	1万人は集められないけど、今は 2000 人規模、少し頑張れば 2000 人集められるというアーティストが多いのです。これくらいは調べればすぐわかるか
	と思いますし、現状の中野サンプラザの稼働率からも計算できるのではないでしょうか。なので、1万人規模のアリーナは必要ではないと思います。中野
	サンプラザを取り壊して整備をするなら、2~3000 人規模のホールを作っていただけるようお願いします。それなら、支払っている税金を有効に使って
	いただいていると感じるでしょう。正直、自分の好きなアーティストの多くが1万人の集客はできません。中野サンプラザが取り壊され、1万人規模のア
	リーナができても、見る機会が減るだけだし、行くことはないでしょう。好きなアーティストのコンサートが開催される回数が減ってしまうことになり
	ます。それを避けたいという思いも強くあります。また、個人的に地下のボーリング場にはこどものころからの思い出があるので、取り壊されてしまう
	ことになれば、寂しさを感じることになるでしょう。『1万人規模のアリーナいらない。もし取り壊すなら、2~3000人規模のホールを』簡単にまとめる
	と、これが自分の意見です。
て サ	特殊性のあるサンプラザ
	子供からお年寄りまでボーリングしたりコンサートに行ったりする区民の人がそんなに多くないと思います。そこに税金を使うより優先すべきは区民の
	生活のためと思います。保育所まで一時間ぐらいかかる保育所に連れて行くのは大変です。働く母親・父親のみなさん気の毒です。サンプラザより区民
	のための中野区にしてください。
サ	中野サンプラザは多くの区民から愛される中野のシンボルです。耐震性は十分にあり、改修整備しながら使い続けて行って欲しいと思います。
ま	ヨーロッパの街のデザインは、教会を中心に、誰もが集える「広場」があり、そこにくつろぎと賑わいが同居して、市民が誇りにできる街があるように
	思います。中野も、サンプラザに変わる、新しい「顔」になる建物を中心に、あとはただただ広い、何もない広場があると素敵です。いまあるサンプラ
	ザ前面の道路は廃止して、新駅舎から、(新) サンプラザまでを何もない(車が入れない)広場とし、ただの待ち合わせ、ただのくつろぎ、人々が自由に
	過ごせる場所が良い。バスは中野通りだけにして(サンプラザ前面の道路は必要ない)、自転車駐輪場も早稲田通り以北、四季の森以西に作り、駅前は歩
	行者のみの空間になるのが良い。中野は人も建物も超過密地帯だからこそ、あえて駅前を(東京駅のように)何もない空間とし、夏の盆踊りなど季節の
	# #

			イベントのみならず、日常的な区民の癒し、くつろぎ、楽しみの空間になれば、どこにでもある東京の他の街(駅を出ればバスロータリー、ホテル、看
			板だらけの商業施設など)とは一線を画すことができます。ブロードウェイや飲み屋街のごちゃごちゃ感と、駅前の何もない大空間が共存したら、相当
			インパクトのある街になるでしょう。何もないことが本当に贅沢で、豊かなことだと思います。中野にとっては今後 100 年に一度あるか、経済次第では
			二度とない街の根幹作りなので、お約束の規制に縛られ、どこにでもある、またこれかと失望させる、ありきたりでつまらない街にだけにはしないで欲
			しいと強く願っています。
41	メ	ま	各所で工事が相次ぎ、年々空気が悪くなってきているのを感じています。大規模な工事になると思いますので、粉塵も心配なのですが、建材の化学物質
			も大変心配しております。「中野みどりの基本計画」がありますが、植樹や緑化よりも伐採の方が多い状態になっていると感じますので、緑化の推進をお
			願いします。(公共施設以外の、住居・アパートなどの植え込みも減っています)サンプラザ〜市役所周辺の街路樹をなるべく伐採しない様にお願いしま
			す。大きな街路樹があるだけで地面の温度も下がりますし、空気の悪化も軽減されると思います。
42	メ	集	「緑化」
		ま	中野駅周辺は緑が少ないため、近隣の阿佐ヶ谷駅周辺と比べても、空気が悪く埃っぽく、健康に悪いと感じています。
			阿佐ヶ谷駅周辺が清浄なのは神社や公園など緑が多いためです。木を植え、水が巡る池や人工河川を作り、空気のきれいな駅前を作って欲しいと思いま
			す。
			「女性が来る街に」
			中野は昔から「オヤジ街」というイメージがあり、近年の「オタクの街」というイメージもあいまって、女性が魅力を感じるスイーツやファッションの
			店が減り続け、男性向けのメイドカフェやキャパクラなどが増え続けて、「第二歌舞伎町化」が進んでいます。しかし本当に発展する町は「老若男女が集
			う街」であるのは常識です。近隣の街・吉祥寺は、男性向け・女性向け両面で買い物も観光も充実していますが、街の人気は中野のはるか上を行きます。
			中野は過剰に「男性向けの街」になってしまい、最近は男の私ですら、その「歌舞伎町っぽさ」に辟易しています。より女性の集まる街にして、街のバ
			ランスを回復して欲しいと思います。
			「歩きやすい街」
			中野駅周辺はお年寄りの姿も多いですが、街を歩きにくそうなので本当にお気の毒です。サンモール商店街も中野通りの歩道も狭くて埃っぽく、JR線
			をくぐる高架下は埃や騒音に加え、狭く薄暗くて雰囲気が悪い。車道に隣接しない広い道を作り、高齢の人も歩きやすい街にして下さい。
			「スポーツ・スタジアムは不要」
			中野サンプラザは「中規模の収容人数」ゆえに重宝されてきました。新しいホールを作るなら、いま都内で不足している施設の規模を入念に調査して規
			模を決め、ムダに大規模なホールにはしないで下さい。大きすぎるホールは、かえって興行を困難にします。中野にできるホールが「中規模の良さ」を

			失わないことを望みます。スポーツの試合も開催出来る、陸上トラック付きのスタジアムの建設も検討されていたようですが、中野は新国立競技場のあ
			る千駄ヶ谷にも近く、不要だと思います。さらに、スポーツスタジアムを作っても、おそらくスポーツの試合だけでは全日程は埋まりません。日程の大
			半は、コンサートや各種の催しで埋まるはずです。コンサートや興行を開催しやすいのは「ドーム付き・中規模サイズ」の西武ドームや東京ドーム、さ
			いたまスーパーアリーナなどです。日産スタジアムなどの大型施設は使いにくいと不評です。もしスポーツ施設を作るなら、屋根付きで中規模の施設が
			中野に向いています。
43	文	集	サンプラザは中野にとってシンボルになる建物であってほしいと思っています。それには著名な方に設計してもらいたいと考え設計は隈研吾さんに。ご
		ま	存知にように緑や自然と共生した建物を設計することで有名な設計者です。新国立競技場も終わりますのでいいチャンスと思います。全てをつなげると
			いうことは防災の面でも重要と考えます。中野は、大地震があった時にはつなみの心配はありませんが、火災の心配があり、その対策として線路を渡っ
			て反対に行けることを考え、そのためにはデッキをはりめぐらし、行き来できるようになればと思います。デッキには、車いすの方、足の悪い方が停電
			時でも行けるように線路の端のデッドスペースを JR に交渉し、避難用スロープを設置しデッキに繋げれば、北と南は繋がり、地域の利便性も望めます。
			このスロープを利用したイベントも考えています。また、西口は夕景が素晴らしいので JR にペンギン広場の提案を出しております。新宿駅新南口改札口
			前のような広場をイメージしておりますが、検討しておりますという回答を頂きました。また、デッキ広場とペンギン広場は西口改札口と同じレベルに
			することで混雑時の緩和対策として重要です。デッキ広場はイベント広場として活用し、広場の下は屋根付きのバスロータリーになり、道路を挟んでタ
			クシー乗り場や乗用車の車寄せにすることにより傘をささずに移動が可能です。2丁目地区にもデッキ広場からアプローチできるように計画し、3丁目
			地区にはペンギン広場より降りることが出来れば地区の賑わいにつながります。
			最後にサンプラザの劇場ホールについてですが、1万人は必要なく、回転率の良い2千人から5千人のホールで、音響効果の良い劇場を入れてほしいと
			思います。杉並区にありました普門館は5千人でしたが、音響効果が素晴らしく、吹奏楽の甲子園と言われ、全国的に有名でしたが音楽関係者に惜しま
			れつつ年末に取り壊しになります。それに代わるホールとして、サンプラザが脚光を浴びるようなホールを作れば全国的に有名になります。複合ビルと
			して、後何が必要なのか、借金返済のために商業施設の他、マンションやホテルも考えていいと思います。
			中野駅周辺全体を通して、繋がりのあるまちづくりをすることで賑わいと活気のあるまちづくりになると思います。
44	メ	サ	① サンプラザは、長寿命化工事を行い、外見もそのままにして存続させるべきである。
		ま	② 新道については、区役所跡地を活用して整備すればよい。(都市計画については再変更する必要があるが、仮に原案でも着工までかなりの時間を要
			することは必至であるのでその間に所要の手続きを取ればよい)
45	メ	集	中野区の魅力は、サンプラザ、ブロードウェイに代表される中野駅周辺にあると思います。この二つがなくなってしまったら中野は火の消えたようにな
			ってしまわないか心配です。
	l	1	'

			①残してほしいもの
			サンプラザが担ってきたもの
			・ランドマークとしてのサンプラザ
			・2000 人規模のホール=「若者(アイドル)から高齢者(演歌歌手)までカバーするホール」
			・和室もある駅前ホテル
			・サンプラザ前の広場
			②新たに作ってほしいもの
			・アポロ園(就学前児童の療育施設):障害があっても中野の真ん中で堂々と生きて行っていいという強いメッセージが欲しい
			・中小規模のホール(特にフラットな100~200人規模のホール)
			③必要ないもの
			・1万人のアリーナ(駅前に作っても駅が混雑するだけで中野の発展につながらない。)
			大規模なアリーナは駅から離れている、複数経路がある(味の素スタジアム:京王線飛田給駅徒歩5分、西武多摩川線多磨駅徒歩20分・埼玉スーパーア
			リーナ:さいたま新都心駅徒歩3分、北与野駅徒歩7分・横浜アリーナ:横浜市営地下鉄新横浜駅徒歩4分、JR 新横浜駅徒歩5分)。これに対し、周辺
			駅は中野駅のみ、しかも駅に近すぎる。中野にアリーナを作るなら他の場所がいいのではないか。(9中跡地など)
46	メ	サ	①私たち区民に対して、「中野サンプラザ解体と再整備」について、直接、説明して下さい。「中野サンプラザ解体と再整備についての説明会」を開いて
		他	いただきたいと思います。また、中野サンプラザは、区庁舎と目と鼻の先にあります。酒井区長および職員の皆様が、サンプラザの前に立って説明され
			てもいいと思います。まずは、私たち区民に対して説明して下さい。そして、「中野サンプラザ解体と再整備の方針」について、あらためて区民の声を聞
			いて下さい。
			②中野サンプラザの現状について、具体的な状況を明らかにしてください。記者会見で、酒井区長は「施設の老朽化」を言われました。ただ、「どこの何
			が、どのような状況にあるのか(老朽化しているのか)」という具体的な点については、客観的な説明は少なかったと思います。ぜひ、現状について、具
			体的な状況をご説明ください。
			③老朽化の現状および長寿命化の費用については、「セカンドオピニオン」が必要です。「長寿命化を行う場合の検討」についても、今後 15 年存続させる
			ためには 32.2 億円がかかると、記者会見でご説明がありました。日本建築学会の考え方、および自治総合センターの更新費用試算をもとにしたものとう
			かがいました。ただ、中野サンプラザという施設を存続するかどうかにあたり、ほんとうにそれだけの費用が掛かるのか。中野サンプラザという個別具
			体的な検証をしていただきたいのです。専門家による第三者機関を設置し、「サンプラザの現状および長寿命化の費用」について検証していただけないで

			しょうか。
			中野サンプラザは、私たち区民にとって思い入れの深い「ランドマーク」です。音楽ファンにとっては、「聖地」でもあります。その大切な施設について
			の今後をどうするかについては、慎重の上にも慎重な検討をしていただきたいのです。そして、私たち区民の声を、もっと時間をかけて聴いていただき、
			議論を交わす中で、今後を決めていただきたいのです。以上のことから、私は現段階において、中野サンプラザの解体と再整備には反対をいたします。
47	メ	サ	中野駅前の人の流れからすれば、駅の整備としてのエレベーター設置や新北口、南北通路などは必要だと思います。ただそれに合わせて区庁舎改築、サ
		ま	ンプラザ解体をまとめて考えるのはあまり良いことだとは思いません。私は今の区庁舎、サンプラザ共に現状に愛着があり、外観などは変えてほしくな
			い立場です。今の技術なら中だけの改装だけでも出来る事はあると思います。たとえば耐震についても中野ゼロホールの西館の改装などのやり方でも出
			来ると思います。街には区民だけではなく来る方皆さんそれぞれの想いがあります。いま皆さんが持っているその想いは次へと繋がるものです。一帯を
			一新してしまうことで全ては過去のものになります。たとえば商店街のように個々にテナントが入れ替わったとしてもある一定のルールが守られればそ
			の商店街の色は変わることなく生き続けます。区庁舎にしても、サンプラザにしても、同時に全てを行うことは、現在の中野を捨てる行為となりの最善
			策と私は思えません。例えば区庁舎とサンプラザを一体化させ大規模な商業施設や高層階を住宅施設(豊島区役所のような)にすれば、近未来的なしゃれた
			街が出来上がるかもしれませんが、それは完成時がピークです。近区の駅前が改装され大規模な商業施設が出来れば間違いなくそちらの方がおしゃれで
			あり魅力的になり、皆さんはそちらへ行くでしょう。今ある想いの全てを変えるのではなく、変化していく事で景色を変えずに進化していく事が必要だ
			と思います。前区長の元中野区各所で古いものが都市化の名の下に人工的になっている気がします。自然がそこにあり、共生できる街を作っていくこと
			が大切だと考えます。大規模な建設工事ありきの街の改造には反対です。中野ブロードウェイがサブカルの街へと移り変わったのも少しずつの進化です
			し、地下の市場風な感じもどこか懐かしく、区外からの方にも面白く映るそうです。今あるものの存在を変えることは大規模商業施設と同じような考え
			方で事を進めることにも反対です。
48	メ	集	新サンプラザにも社会人の若者たちが、大勢で音楽を楽しめる練習場を作ってください。アリーナやホールを作ればリハーサル室を作ると思いますが、
			同じような仕様で練習室を最低2室以上は作って頂き、リーズナブル料金で利用したいという要望です。都内には、マチュアの吹奏楽団やオーケストラ・
			合唱団がかなりの数あります。練習の成果を発表する場は、中野区にも立派な「なかのゼロホール」がありますが、発表するまでの日常的な多人数で練
			習する場所が少ないのです。個人や少人数での練習会場は、区民活動センターや民間のスタジオなどかなりありますが、社会人団体が多人数で利用でき
			る練習会場は、特に中野区は少ないと思います。お隣の豊島区では、『雑司が谷地域文化創造館』を、改装して音楽練習室を増やして大変盛況だと聞いて
			います。また、同区の『みらい館大明』のように半年毎単位で会場を確保できる仕組みは、大変団体にとっては運営がし易い仕組みです。新しいサンプ
			ラザも若い勤労者の味方であってほしいと思います。
49	声	ま	開発計画は首都直下地地震対応とすべき。1万人の人数が集まれる規模の広場を用意する。広場を囲んで区役所・サンプラザ・体育館・野外劇場などを

			ーミナルを地上として 2 階部分を広場とすることがよいのではないか。中野駅の橋上駅舎との関係もよくなるのではないか。広場は非常時の大量の物資
			を鉄道で搬入可能とするためJR線路沿いがよいと思う。また体育館・野外劇場は避難場所として使い得るようにする。広場の設置は早く完成させたほ
			うがよい。地震対応で安心感を得てから周りの建物を決めるのが順序としてよいのではないかと思う。現在計画を大幅に変更になると思うが、50年先を
			見据えた時現在のチャンスを逃すべきではないと思う。
50	メ	集	中野区の顔(シンボル)である中野サンプラザに係る大規模開発構想(「中野四丁目新北口地区」)であるので、まずはサンプラザのDNAのみならず引き継
		ま	ぐべく歴史・文化的 DNA が豊富な地域特性を十分踏まえ、将来の社会経済状況をしっかりと見通した基本コンセプトを掲げて、区民や各種関係者等の
			合意を得ながら、それに沿った具体像を描くことが重要と考えます。基本方針では、「グローバル都市にふさわしい拠点形成」とありますが、グローバル
			都市像については、必ずしも明確ではありません。中野の環境分析で示された弱さの克服は容易ではないとも見受けられます。よってまずは限られた地
			域内でグローバルに訴求し得ることの選択と集中が必要と考えます。優先的に選択すべきことは、21 世紀のグローバルな最重要課題ともいえる地球環境
			問題に配慮した先進都市の持続的創造であると考えます。これは基本方針における「中野駅周辺におけるスマートな環境・防災都市づくり戦略」に該当
			するものであり、さらに充実させて重点的に訴求する施策を打ち出すことが極めて有益と考えます。よってその実現を目指した基本コンセプトを掲げ、
			中野の地域特性を活かした開発の方向性と提供機能、コンテンツを十分に検討し実施すべきであります。こうした環境整備を着実に推進するとグローバ
			ル市場において成長し、かつグローバルニッチ企業が豊富に出現する可能性の高い環境産業、ITC 産業等の誘致が促進されて観光や視察等の集客を誘発
			し、集客交流機能やサブカル都市中野の従来産業とのシナジー効果も発揮され、グローバル都市の創出・成長に大きく貢献すると考えられます。その結
			果、グローバル人材の育成にもつながり、都市を超え時代を超えたグローバル都市としての持続的な成長をもたらし、区民がグローバルに誇れる都市地
			域になると考えられます。こうした持続的な成長に向けては、コミュニティを核とした都市地域全体のエリアマネジメントに対して SDG s の項目に沿っ
			た目標を設定して達成度をモニタリングして PDCA サイクルを形成していくことを推奨いたします。新区役所と中野サンプラザや駅ビルといった中野の
			ランドマークの整備を図るこの機会は産学公金の連携した街づくりを実践する格好の機会となり得ます。区民参加でグローバルに誇れる街づくりを切に
			期待します。提案概要を以下に記します。
			1. 基本コンセプトとその背景
			中野サンプラザを核とした中野の地域特性(歴史、地域リソース)を反映したスマートコミュニティ(中野サンコミュニティ)の形成
			中核となる中野サンプラザはまさにコミュニティの太陽であり、現代社会の重要な課題である環境エネルギー問題解決にとって象徴的な存在としてふさ
			わしい呼称である。まずは課題解決にあたってスマートコミュニティの形成による豊かさの持続可能性が重要であり、開発にあたっては、活発になりつ
			つある各所での取組を参照のうえ実現することが必要不可欠である。中野の地域特性を 十分に考慮した機能や提供コンテンツの提供が重要と考える。ま
	: F/L	# /1	

建設する。広場は通常時は各種イベント開催場所として開放しておく。また交通の結節点として中野駅とバスターミナルと直結する。一案としてバスタ

手 段 … 声 (区民の声)、メ (メール)、文 (手紙、ハガキ、FAX等)

ずは、コミュニティを核とした都市地域に対してエネルギー・環境対策、防災・防犯対策、交通対策で高度なICT技術を利したスマートな基盤を形成し、コミュニティの顔で集客交流機能を担う中野サンプラザを拠点にコミュニティの英知の結集による運用の効率化とグローバルに有益な情報発信をしていく仕組みづくりが有効 と考える。観光や視察の集客増とともに環境産業、ICT 産業等の産業のインキュベーション機能と人材育成機能をも担えることができよう。運用にあたっては、東京五輪・パラリンピックで培ったレガシーを活かし、持続可能性に配慮した SDG s に基づく都市地域全体のエリアマネジメント手法を確立していくことが重要である。

2. 主要な地域特性

中野には、グローバル都市にふさわしい地域特性が豊富にある。歴史・文化の視点では、SDGsの構成要素に該当するものが多々ある。また地域リソースの視点では、これらを活用してグローバルに発信できる可能性が窺える。こうした地域特性を最大限に活かして中野らしい世界に誇れるスマートコミュニティの形成が期待できる。

(1) 歴史・文化の視点

中野の歴史を紐解くと、エネルギー・環境対策の原点に相当する史実があり、また防災意識を高く持ち、情報を駆使して先進的に防犯に取り組んできた 史実がある。

a. エネルギー・環境対策の原点

中野の地名の由来は、武蔵野台地の真ん中に位置しているためといわれており、江戸の薪炭の供給源であった多摩をつなぐ農村地帯から出発した。また 童謡 「たきび」の発祥地であり、太陽とともに火の起源の象徴で、現在求められているバイオマスエネルギー活用に結び付き、引継ぐべく貴重な DNA で ある。「生類憐みの令」に基づいて捨て犬の保護施設の跡地に囲町の名称が残っている。生類憐みの令への評価は多様であるが、基本的には動物愛護の精神であり、生物多様性、自然との共生等重要な地球環境対応と結びつく。いずれもエネルギー・環境の持続可能性につながる重要なDNAである。

b. 防災・防犯活動実践の原点

中野は関東大震災後に発展が加速しており、万全な防災対策の必要性を十分に認識したことが都市の出発点であるといえる。震災前後の状況を記憶に焼き付けて災害時業務継続地区(BCD)としての機能強化は必須である。中野には軍事輸送から情報伝達、そして「陸軍中野学校」の設立により当時の先端を行く情報戦略を担った。平和の象徴ともいわれる「中野刑務所」も立地し跡地は平和の森公園として整備されており、警察学校も存在した。高度なICT技術を活用し、利便性の高く、安全、安心なまちづくりを推進する DNA を有している。防災並びに情報セキュリティや防犯等の近年脅威が増しつつある深刻なリスクに関するDNAであり、スマートコミュニティにとって安全安心な生活空間を創出するために必要不可欠である。

(2) 地域リソースの視点

時代を先取りする高度なスマートコミュニティ形成にあたっては地域の持てる英知を結集すること、その成果をグローバルに発信することが必要である。

手 段 … 声 (区民の声)、メ (メール)、文 (手紙、ハガキ、FAX等)

そのために必要なリソースがコミュニティ内外に存在しており、中野区グローバル戦略推進協議会において十分に活用する戦略を立案、推進することが望まれる。地域の核である中野サンプラザは、1973(昭和 48)年、若い方に親しまれる分かりやすい名前を一般から募り、若さ満ちあふれるエネルギーの象徴「太陽=SUN」と、人々が集う場所「ひろば=PLAZA」が結びつき、「SUNPLAZA」という愛称が生まれた。石油危機の年に太陽を選択しており、まさに石油代替エネルギーとして実用化に至った太陽電池、風力発電等の再生可能エネルギー導入にふさわしい。特に区庁舎はもちろん駅ビルとも価値観を共有し、連携した整備が効果的である。中野四季の都市(まち)には知の象徴といえる 3 大学が立地しており、オフィスビルには、グローバルに事業を展開する日本企業や外資系企業が入居している。また先進的に RE100 を標榜する丸井の本社が立地している。基本コンセプトの構想から実践まで先進的な取組が期待できる。哲学世界を視覚的に表現し、哲学や社会教育の場として開設された哲学をテーマにした世界唯一の公園である哲学堂公園が立地している。散策路の改修や樹木の整理などに加え、哲学を主なテーマとする学習展示施設を新設するとしている。連携した取組等により開発の基本コンセプトの背景にある万国共通の哲学「持続可能性」を周知、理解させることは極めて有益であると考えられる。中野区立歴史民俗資料館に加えて三井文庫、科学史技術史研究所等歴史を保存、研究、公表する機関も立地しており、DNAの発掘や歴史啓発等の面での連携が期待できる。

3. 施設整備と機能

(1) エネルギー・環境対策

コミュニティの顔である中野サンプラザにおいては他所の模範となるように太陽光、太陽熱さらには風力による再生可能エネルギーの徹底的な有効活用を図ることが重要である。また童謡「たきび」の発祥の地であり、木質系バイオマスエネルギーとともにコミュニティからの廃棄物利用を含めてエネルギーの徹底的な活用を図る。また高効率のコージェネレーションの導入も図り、非常時対策に万全を期す。再生可能エネルギーの変動対策としては蓄電、さらには水素生成、貯蔵等の先端技術も実証段階等から積極的に導入し、グローバルに情報発信していくことが有効であろう。普及促進を図る EV の充放電とも協調を取ったシステムとする。整備施設については、緑化を効果的に施し、省エネルギー機器の導入とともに BEMS、HEMS といったエネルギー管理の強化された建屋とする。中野サンプラザでは、コミュニティの省エネルギー管理(CEMS)並びにこうしたコミュニティに設置される分散型エネルギーさらには蓄電池等のコントロール拠点、いわゆるバーチャルパワープラント (VPP) の司令塔とする。この際コミュニティのニ ーズに応じて高齢者の見守りなど他の健康・生活支援サービスも具備していくことが望まれる。

(2) 防災・防犯対策

関東大震災を経て中野の発展があったことを記憶に留め、防災機能を強化する。避難場所の整備充実、非常時における再生可能エネルギー、コージェネレーションさらには、蓄電池の有効利用、により電力・熱の安定供給を確保する。警察学校の跡地開発での発展であり、防犯機能はそのノウハウ、実務の蓄積を十分に考慮し、洗練された機能、先進的な機能の発揮を図る。こうした防災、防犯機能の発揮にあたっては、軍の情報戦略を担った DNA を引継ぎ高度な ICT 技術(IoT、AI含む)を活用し、防災、情報セキュリティ、防犯に係る先進的なシステムを提供し、安全、安心なまちづくりを推進

手 段 … 声 (区民の声)、メ (メール)、文 (手紙、ハガキ、FAX等)

する。これによって VPP の高度化にも資することができる。

(3) 交通対策

歩行者優先、自転車の利用促進に資する道路整備を図る。また公共交通機関の選択がなされるように利便性の向上を図る。自動車利用に対しては交通結節点の機能強化や駐車場の集約化・適正配置に留意し、交通の円滑化を図る。また再生可能エネルギーを利した公用での EV の率先導入と啓発から初め、EV、自転車に対するシェアサービスの導入を図る。高度な ICT 技術の活用によって地域の交通関連情報を分析し、交通需給ひっ追解消に向けた調整や鉄道、バス、タクシー、一般車等のマルチモーダルシフトの実現を目指す。

(4) 集客交流機能

中野サンプラザは中野の顔であり、コミュニティの核となる集客交流施設であり、21 世紀の重要な課題解決を目指すコミュニティの基本コンセプトに基づく機能、コンテンツの提供をするには格好の施設である。また愛着がもたれており、現在の中野サンプラザの機能、提供コンテンツは基本的に引き継ぐことが望ましい。 コミュニティの基本コンセプトを支える地球環境問題は、全産業のみならず全人類が係わる格好なテーマであり、グローバルなイベント開催の機会も多く、多種多様な参加者が期待できる。それに加えて中野らしさを訴求する将来求められる機能、コンテンツの充実や追加が必要である。「アイドルの聖地」に加えて、「アスリートの聖地」、さらには環境産業や ITC 産業を中心とした「アントレプレナーの聖地」としての成長を期すことが望まれる。ただし、ニーズの多様化や ITC 技術の進展が予想される将来において 1 万人規模の集客機能が持続可能であるかは疑問の残るところである。中野のサブカルチャー感との不整合や中野駅西口の整備、飲食店の充実、ごみの処理等の問題とも絡み慎重な検討が必要である。むしろ高度な ICT 技術を活用して地域を越えてグローバルに展開できる情報発信・交流機能の充実を図ることが有効と考える。大学等での環境、エネルギー教育の充実や社会実験の場としての活用支援を実施する。近隣 区にも集積するアニメ・マンガ産業との連携によりわかりやすく興味が湧き起こるコンテンツの作成を図ることも有効である。哲学堂公園とのイベント連携等を通してコミュニティの基本コンセプトの背景となる哲学「持続可能性」等の教育、研修等を実施する。

(5) 情報発信機能

高度な ICT 技術を基に先進的なエネルギー・環境情報、気象情報、災害情報、交通情報等、生活に密接に関係する情報提供を行いスマートコミュニティにとって有益な情報基盤を形成する。大規模な集客交流施設、商店街、大学、道路、公園(中野セントラルパークでのイベント)等の連携により地域全体を情報発信空間とする。基本コンセプトに基づく情報発信はグローバルに有益なものである。また秋葉原と並んで「サブカルの聖地」と呼ばれる「中野ブロードウェイ」からの発信も有益である。不統一感や雑多さが建物の独特な魅力を生み出しているがこうした個性的な店舗も情報プラットフォームに乗せることで地域情報を豊富に集積し得る。こうした情報発信を通して中野らしいクールジャパンを訴求できるものと考えられる。グローバル都市には多言語社会の推進が必要であり、案内表示等の多言語化から音声翻訳エンジン等世界最先端の翻訳テクノロジーの率先導入、それらを Nakano Free

手 段 … 声 (区民の声)、メ (メール)、文 (手紙、ハガキ、FAX等)

			Wi-Fi、デジタルサイネージの整備・誘導等多様なICTを活用したコミュニケーションツール、サポート体制の整備をすることで外国人の観光、就労促
			進にも資する。こうした情報は圏域と世界をつなぐ情報収集・発信機能の発揮にとっても有益なものであり、産学公金連携での情報プラットフォームの
			形成促進が期待される。
			(6) インキュベーション機能
			重点的に推進するエネルギー・環境対策、防災・防犯対策とその支えとなる高度な ICT 技術の集積を基に将来グローバルに成長するエネルギー・環境産
			業、防災・防犯を含むライフサポート産業、ICT 産業のインキュベート機能を充実する。情報集積、発信とともに現地視察の魅力を高めることにより、
			そのノウハウ・実績の体系化、共有化等を通して MICE ビジネス、エンタメ産業、コンテンツ産業の形成、発展を期する。
			(7) エリアマネジメント機能 (街づくりの PDCA サイクルの推進)
			規模などの具体的仕様についての計画立案にあたっては、採算性のみではなく、SDGsに基づく目標項目を考慮して例えばライフサイクルを通した環
			境負荷等の評価等を総合判断して、ESG 投資の適格性を確保できることが必要である。また運用にあたってもこうした視点にたった運用目標を明確にし
			て PDCA サイクルを確立し、都市地域全体のいわゆるエリアマネジメントを実践していくことが望まれる。
51	メ	集	1 新たにつくる集客施設の名前は「サンプラザ」を引き継ぐことを約束してください。DNA というあいまいな表現ではダメだと考えます。
		ま	2 「新サンプラザ」には子育て関連施設を入れて下さい。区長が訴え、有権者の支持を集めた「子育て先進区」のシンボルになると思います。たとえば
			病児保育が可能な保育所とすれば、区民以外の中央線沿線住民の方の支持も得られるのではないでしょうか。保育所だけでなく、託児所があればこの集
			客施設に来たいと考える子育て世代が増えるはずです。また、中野通り反対側の飲食店街に出かけたい人にもメリットがあると考えます。児童書の専門
			店や子どもと楽しめるカフェなど、商業施設整備にも子育ての視点を前面出せば、すでに飽和状態となっている一般的な商業施設との差別化も図れるか
			もしれません。
			3 会場規模は現在のサンプラザの規模を引き継いだほうが「サブカルの街」としての付加価値をつけられると感じます。
			以下は再整備計画全体について疑問に感じたことになります。中野サンプラザの話を前面に出されていますが最も明確にしてほしいのは「資産活用」と
			いう名で区有地を開発業者に売却するという点です。「転出または残留」というあいまいな表現をせず、どうする方針か明示していただかないと議論にな
			らないと考えます。再開発地区それぞれで、いくらの予算で整備するのか、売却してマンションにして区が得る収入見込みなども含め、まず金額を明示
			していただけませんか?そのうえで現在、区が主張されている設備や施設建設が適切なのかどうか判断が可能になります。今回の意見募集で提示された
			パワーポイントの資料では判断材料としてはきわめて不十分です。「新庁舎建設の財源」と主張されるのであれば、この庁舎の立て替えが必要になる半世
			紀後にはどういう財源で次の整備をするのでしょうか。先輩たちが守ってきた土地を売り、その後のことは考えず子ども・孫の世代に押しつけるという
			のは無責任ではないでしょうか。そして「一体開発」を強調されていますが新区庁舎整備分野と駅周辺まちづくり分野は組織としては別であり、議論や
		1	

			予算など効率的に行われているのか気がかりです。さらに、現在の中野の繁栄のシンボルのひとつで、区内で外国人観光客がコンスタントに来る貴重な
			場所の中野ブロードウェイへの動線でもある現在の改札口北側(中野5丁目)へのフォローが見当たらないのはなぜなのでしょうか。5丁目地区は建築物
			が密集して防災面での不安は大きく、4丁目よりも対策を急いだほうがよい場所ではないのでしょうか。駅の整備はJRが当事者であるとしても、現行の
			改札をどのようにした上で南口地区の整備をするのかをもっとわかりやすく見せていただきたいと思います。最後に、資料で紹介されていたタウンミー
			ティングでの意見。実際は巨大な再開発に疑問と懸念を呈する意見が多かったことが記録されています。こうした偏った情報公開をされていることに不
			信の気持ちを抱かざるを得ません。中野区の方針が最適であるとお考えなのであれば、正々堂々と疑問の声や懸念の声も掲載したほうが好感をもてると
			感じます。
52	メ	他	維持費が高いのは、わかりました。しかし、以前から今まで解体した場合と保存した場合の具体的な比較がありません。税金を使うからには、きちんと
			解体してあらたな建物にした場合と保存した場合の、メリットや費用の比較など、詳しく検証して区民に説明する責任があると思います。残念ながら、
			今回の記者会見でも、納得は出来ませんでした。説明責任をきちんと果たしてから、あらたに意見を募り、検討すべきです。また、最近は反対意見ばか
			りではないとのこと。ならば、しっかり区民にアンケートを取り、公開して欲しいです。曖昧な口頭の参考意見では、のちのちの誤解の元です。これく
			らいは、区としてやるべきではないでしょうか。ここのところの中野区政の対応に疑問と不満を持つ区民の一人として、強く切望します。
53	メ	他	酒井区長は 2018 年 9 月 18 日の区長定例記者会見において、「中野駅新北口駅前エリアは、中野区役所の移転や新北口駅前広場整備などとの一体的な計
			画により再整備を推進するものとし、あわせて中野駅西側南北通路・橋上駅舎の早期開設に向けた取り組みを進めていく」旨を表明した。6月15日の就
			任後、 3 ヶ月余りの時点での表明であり、このことは拙速と言わざるを得ず、極めて遺憾である。 少なくとも、 3 ないしは 4 地区での昼夜の意見交換会、
			「大意見交換会」など、様々な手を尽くして、論議形成をすべきである。
54	文	集	中野サンプラザの中身としては、これまでのホテル、コンサートホール、スポーツ施設、ゲーム、グルメなどだけでなく、いまの中野のセールスポイン
		ま	トである"B 級オタクカルチャー"も大々的にアピールした博物館的なコーナー(スポット)もほしいと思います。更に少子高齢化がこれまで以上に進
			むので若い人だけでなく小さいこどもからお年寄りまで通えるバリアフリーで安全な場所で、いざという時には避難所的に集まれる場所(コーナー)も
			完備してほしいと思います。その辺りはすでに案も出ていると思いますが、以前からずっと思っていたこと(感じていたこと)は中野サンプラザ前(中
			野通り沿い)で一年を通して吹きまくっているサンプラザ風(ビル風)を何とか少なくしてほしいということです!あそこを吹く風はこどもやお年寄り
			でなくても歩行者や自転車で通る人々があおられて立ち止まったり転倒しそうになる光景をたくさん見てきました。季節によってどの方向から吹くの
			か?などよく調べたうえで中野サンプラザのビルの構造(や建材)を例えば2"巻き貝の中の螺旋状"にしたりすればあの強風が直接来なくて上空・中
			空に分散するような建築にすることで歩行者がよろけるようなことが防げるのでは?と考えますが。サンプラザ風は何とかしてほしいです。
55	文	集	集客施設として…

		ま	現在の中野サンプラザと同等の2000人から2500人くらいのコンサートホールが必要。できたら、現在はポップな音楽の拠点にはなっているが、
			ゼロホールにはパイプオルガンがないので、中野にパイプオルガンがある会場があったら良い。また、大ホールと中・小ホールがあるとよい。中ホール
			は150人以下で、フラットな会場で、お芝居にも使える音響・照明もよい施設を望みます。小ホールは80名くらいで、アマチュア音楽家や演劇集団
			が使えるやはり音響や照明がしっかりした施設がよい。
			地区全体としては…
			周辺はすでにビル風が問題になっています。自分も転びそうになる時もある。これがひどくならない建物にしてほしい。気持ちよく過ごせる、集まれる、
			使える地区を望みます。
			他に望む施設…
			・バーベキューサイトは、平和の森公園に設置計画になっていますが、そこではなくて、ここに設置するとよい。屋上にも可能ではないでしょうか。神
			宮外苑のように、遊具があるところとバーベキューサイトが娯楽施設として屋上を使って作れるとよい。
			・中野区は一時保育事業をもっと積極的に行うべきと考えます。この地区に、区役所併設などで行うとよい。
			・乳幼児から小学生まで自由に体を動かせる施設が足りません。これも屋上を使ってできるとよい。
56	文	サ	多くの人から愛され、親しまれているサンプラザをなぜ解体しなければならないのか、理解できません。開業から 45 年が経過し施設更新に 32 億円かか
			ると試算されていますが、100年はもつといわれているに、なぜ解体なのか理解に苦しみます。建物の維持管理は(長寿命化)当然ではないでしょうか。
			まだ、50年以上も使えるサンプラザを壊さないでください。また、解体・新築となれば、莫大な区民の税金が使われます。不要不急の開発には賛成でき
			ません。税金は区民の生活を守るために使うことを第一にすべきです。
57	文	サ	サンプラザは 45 年前、構造的に 100 年持つと言われて建築されたとのこと。見るからに耐震性も十分にありそう。北側の住民への配慮も十分だ。解体す
			る理由は「長寿命化工事に 32 億円かかるから」とのこと。本当にそうかしら?いろいろな建築士に見て頂きたい。実は私の家も 52 年過ぎた古い木造
			建てで土台が傷んだので建築士に見てもらったら、「あれも壊してこれも」と工事は大がかりになりそうだった。高齢の大工さんに見て頂いたら「傷
			んだのと新しいのと、取り換えれば良い」と、超安く工事をしてくれた。サンプラザもいろいろな人に見て頂き、壊さず、使い続けたい。
58	メ	集	中野サンプラザ前の北口広場でエイサーや沖縄の踊りの練習、イベント開催とプライベートな仲間つくりでも、中野駅周辺の広場には大変お世話になり
			ました。さて、中野サンプラザですが、中野区民だけでなく、東京都民にとっても東京タワーや国会議事堂のようにシンボルとなっており、都庁の展望
			台からもはっきりと三角のサンプラザの建物が確認できます。このフォルムはやはり現存していただきたいと思います。先月の住民との話し合いにもあ
			ったように、内装については段差が多かったり、車椅子では移動しにくい構造となっているため、通路やエレベーター、トイレ、休憩室やホール、会議
			室などにおいて、肢体不自由や視覚障害の方々、高齢や乳幼児の子育て中の家族にも使いやすい施設にしていただければと思います。現在の建物には、

	I		
			情報発信のスペースがなくて、障害者のかたや単身の方などがふらっと立ち寄れるところがないと聞いたことがあります。中野は地方から若者が単身で
			来られることも多く、駅周辺の広場も含め、いろいろな全国の情報をキャッチできるスペースがあったほうがよいと思われます。障害のあるひとが、仕
			事の帰りや休日にふらっと寄れるスペースや居場所が必要との声があがっています。会議室だけでなく、ぜひそのようなスペースもご検討ください。他
			の区の方からも、中野は沖縄やねぶた、東北の復興など全国的ないろんな祭りやイベントが開催されていて、活気があってうらやましいといわれました。
			ぜひこの皆さんの思いをうけとめて、区の駅周辺プロジェクトにいかしてください。ぜひ、中野サンプラザの建て替えについては、このイベント開催の
			スペースや役割も考慮のうえ、現在のチャンプルーフェスタやにぎわいフェスタ、ねぶた祭典が従来のまま開催できるスペースを確保していただきたい
			と思います。
59	メ	集	・集客交流施設(ホール・アリーナ)の規模
		ま	現在のサンプラザと同等規模程度のものがよい。
			○理由
			・今のサンプラザ程度が適正規模であるアーティストのライブの場を守ってほしい
			・中野の鉄道網が東西のみであり、来客規模としてもこれ以上の混雑は避けたい。(道路網は一方通行の関係もあり、中野駅より沼袋・野方方面に向かう
			のに不便)
			・現在の中野通り他周辺道路・商店街の道幅(歩道含)を考えても、現在規模以上のものは街のキャパを超えると思う。ほぼ毎日のように駅周辺を通行
			する住民からすれば、年中混雑ばかりではたまらないが、大型施設を作ったとしたら
			スキスキでも困ると思う。
			・現在のサンプラザの築年数を考慮すれば適正な時期の建替えは妥当だと考えるが、サンプラザの呼称は引き継いでほしい。
			○施設に入れたい機能
			・十分すぎるくらいのスペースの駐車場・駐輪場
			・タクシー乗り場(現在の北口のサンモール入り口付近や、サンプラザ周辺道路(しかも横断歩道の5メートル以内!!)で恒常的に待機タクシーがい
			るため、施設自体のタクシー乗り場とともに、駅北側のタクシー乗り場機能を兼ねてもよいと考える)
			・周辺店舗が共用で使える荷捌きスペース (中野通りの駐停車の解消)
			○北口の街づくり全体について
			・適度な賑わいは街の活気にもつながり重要だと思うが、観光地化をめざすのではなく、あくまで庶民が平穏に暮らす街であってほしい。一昔前に比べ、
			│ │ブロードウェイの専門店的店舗の繁盛や、駅西側再開発とともに人の流れも増え、住民というよりビジターとして中野の街を訪れているような人や、外

			国人も多くなったと思う。ただ、人が増えるとマナーの悪い人も残念ながら一定いるようで、前よりも非常に歩きにくくなったのは事実。
			・まちづくりの一環で道路整備の計画があれば、自転車通行帯の整備をしてほしい。さらに可能であれば車道側に設置してほしい(参考:新武蔵境通り
			の一部)。現在の四季の森周辺は、歩道に自転車通行帯があるにもかかわらず、マナーの悪い自転車が自転車通行帯をふさぐかのように路駐していて、結
			局通れないことがある。特に夏場。)
			○その他
			同時期に区役所周辺整備も行われると思うが、新区役所についても、利用者としての区民意見と合わせて、区役所で働くスタッフの意見や使い勝手をよ
			く聞いて進めていってほしい。盛り込む機能など、新サンプラザとも横断的に検討してほしい。
60	文	集	1、問題意識:
		ま	・高齢化・生活習慣病・ゲーム依存・引きこもり・病院(早期退院・長い待ち時間)・商業地と生活環境
			・商業地のオアシス・喫煙場所・バリアフリーの中身・専門家の有効活用
			2、発信するコンテンツ
			・リスク回避型の社会を目指す
			・子供から高齢者まで、元気に暮らせるまちづくり
			・身体を動かしたくなるアメニティー
			具体的には、生活習慣の理解や生活習慣病対策に特化した病院を基本としつつ、トレーニング環境を整備する。つまり、病気になってから医療を提供
			するのではなく、病気になる前に重点を置く。スタッフは、スポーツ Dr、訓練士、各種トレーナー、マネジメント指導者、心理カウンセラー等。
			案例
			・高齢者は、筋力より、平衡機能などの感覚機能が低下しやすい。又、筋力は、上半身より下半身が低下する。この点では、早稲田大学エクステンショ
			ン講座の佐藤基之氏などのトレーナーを活用する。
			・歩いて駅を利用したい人は、樹木は豊富にある方が良い。区役所周囲の樹木は残したい。(サンプラザ側の樹木を含めて)関連して、四季の森公園の周
			回路は、ランナーが定着している。木陰が少ない箇所があり、幼児にも必要。
			・2016年 大阪産業大学 佐藤真治氏『歩きたくなるまちづくり ソーシャルキャピタルに及ぼす影響』では、加齢によって歩く頻度は減少するが、人
			と繋がる関係性は向上し社会的意味はあるという。
			・例えば、ウォーキングマシン。映像を見ながら、しながらトレーニングになっている。賛否あるだろうが、運動苦手者については、映像や音楽だけで
			なく、ネットやゲーム等とのコラボを用意する。

			3、施設に入れたい機能
			・トレーニングルームや屋内ランニング周回路。これについて、専門家の意見を取り入れる。
			・プールは、身体障害者対応の設備を整える。都内では、都のスポーツセンター:十条と国立が、現在身体障害者対応になっている。その中間的な位置
			に中野区はある為。
			又、月に一度は、知的障害者や知的・身体重複の重度障害者に貸し切りとする。重度障害児者のプール活動は、東京女子体育大学の覚張秀樹氏が推奨。
			発達学的水泳療法理論を利用したプール指導は、岡山や、宇都宮他で実践されている。重度障害児者が、1年がかりで、数十メートルを泳いでいる。
			・駅直結の大型施設や、サンプラザ関連の大型ビル施設とは、分離させたエレベーター。
			○良い例:立川駅北口のビルとは分離型のエレベーター(狭いのが難点)。1階⇔2階。又は、1階⇔2階⇔3階(モノレール改札)
			大型ビル施設のエレベーターは混雑。車椅子やベビーカーは、途中の階層からは非常に乗りにくい。
			×悪い例:吉祥寺の、JR⇔井の頭線。 渋谷駅の井の頭線改札も同様。
			※エレベーターの広さは、消防署のストレッチャーが、余裕で入る位。ストレッチャーが入り、且つ、その両側又は、横に人が立てられる広さ。その広
			さがあれば、少し大きめの車椅子と、ベビーカーが一緒に乗ることが可能。できれば、横幅は、通常のベビーカーが横向きで乗れれば、車椅子+ベビー
			カー2台が乗れる。
			※ビル分離型エレベーターの数:駅の南北其々、2か所以上。
			4、集客交流施設の規模は、建築家とミュージシャン、音響機器メーカーらの意見を含める。 ※参考:カナダ オタワ憲章
61	文	サ	サンプラザはホールの音響がよく、全国的にも有名でコンサートがたびたび行われており、まさに中野のシンボルである。そのサンプラザの長寿命化に
			32億円かかるとされているが、32億円で長寿命化できるなら、解体や新しいビル作りにお金をかけるより今あるものを有効利用し、福祉や教育など
			区民の生活を守る為に使ってもらいたい。
			中野駅周辺まちづくりについて、広場の整備や各事業を進めるにあたり、費用についても明らかにして下さい。
62	メ	集	①コンサートホールの規模は、新しい中野駅の収容可能人数と、中野駅を利用する人が快適に駅を利用が可能である人数を考慮して、駅の規模にあった
			収容人数を判断していただきたいです。また、現状ステータスとなりうるホールのキャパが、東京ドーム 5万 5000、さいたまスーパーアリーナ 2万 2500
			\sim 3万6500、横浜アリーナ1万7000、日本武道館1万4471、代々木第一体育館1万3243、東京国際フォーラムホール A 5012、 NHK ホール B 3800、 B 200 に
			Tokyo 1200~2709 となっており、これと中野駅の収容人数を加味して 7000 人規模又は、現状の 2000 人規模を提案させていただきます。
			②新サンプラザに利用されることも考え、
			・バリアフリースロープの設置

			・雨でも快適に行けるように屋根又は、屋内通路の完備
			を設置するのはいかがでしょうか?
			③中野区に住んでいる人も喜び、日常的にどんな人でも集められ、そして中野の新たなシンボルとして、中野の街の魅力発信拠点とし幅広く中野のこと
			を知ってもらうためにも、
			・キッズスペース(子供の遊び場、保育園)
			・中野にある魅力あふれる個店の PR や発展につながる工夫を取り入れてほしい
			・現サンプラザの高層階からの夜景、富士山などの資源を残しつつ、展望台やカフェ、レストランの改善など、さらなる魅力、観光スポットになるよう
			にしてほしい
			・外観デザインは、近代的な建物のいいけれども、他の商業施設や他区がやっていないような、特徴のある唯一無二のデザインを考えてもらいたい
63	メ	ま	サンプラザおよび駅周辺開発に是非ベンチャービジネスの交流拠点があればと思います。中野区とベンチャー企業はあまりイメージが紐付かず、ベンチ
			ャー企業は23区にて東高西低、港中央渋谷区に集まっている印象ですが、住みよい中野区もベンチャー企業にとって活動しやすい拠点になると嬉しいで
			す。ICTCOという機関も中野にありますがものづくり、エンタメに寄っている印象です。家賃も安く住みよい中野にベンチャービジネスが集まる姿、そ
			の中心がサンプラザであるならば、中野がより多様性を持つ区になります。多様性はコミュニティを強くします。
64	メ	ま	1 まちづくりのスケジュールを大切にすること
			中野駅周辺まちづくり計画のスケジュールについては、例えば、区役所移転計画が当初計画が 2020 年竣工であったことからすれば、すでに 3 年半の遅れ
			となっています。オリンピックの年に駅周辺の整備が進んでいないことは、中野にとって大きな機会損失です。サンプラザ跡地開発のスケジュールが遅
			れることは、民間開発の機運を下げ、まちづくりにとって大きな損失です。スケジュールを大切にし、限られた時間の中で、限界まで検討する姿勢でま
			ちづくりを進めて頂きたいと考えます。
			2 サンプラザ跡地開発が中野の今後のイメージを決める
			中野駅北口の開発計画については、デザインコントロールが極めて重要です。現状では、駅の改札レベルに合わせることに腐心するあまり、ペデストリ
			アンデッキと街のつながりが希薄になる可能性が極めて高いと思われます。また、サンプラザ跡地開発だけが駅と直結し、周辺地域への人の流れが誘発
			される相乗効果のデザインとなっていなければ、中野駅周辺はさびれ、「にぎわいの芯」の形成が実現できない可能性があります。区民会議では、駅周辺
			のデザインを高める方法について検討頂きたいと考えます。
65	メ	サ	区報第 2007 号を拝見し、愕然としました。
		ま	1.「サンプラザを向う 15 年間延命させるための費用が約 32.2 億円」の根拠は、日本建築学会の 30 年前(初版 1988 年)の出版物「建築物の耐久計画に

			関する考え方」にある標準的平米単価に、サンプラザの延べ床面積を掛けただけの、建築物維持管理の専門家が現地調査を行って作製した見積額ではな
			V'o
			2.近隣の高層ビル、例えば京王プラザホテル(1971年)を始め、三井ビル・住友ビル(1974年)など、サンプラザと同時期に竣工した大規模公共建築物
			で、「老朽化を理由に建て替えを検討」したものは一つも存在しない。しかもサンプラザは独特の形状で上部が軽く、耐震性に問題がない。
			3.今年纏められた「京都市庁舎施設マネジメント計画推進のための庁舎施設の長寿命化に係る構造躯体の調査・評価方針」では、高品質建物には 100 年
			以上の目標寿命を設定し、それに沿った検査と計画的維持管理を行うとある。つまり同じ建築学会の指針を下敷にしながら、結論が真逆で、文化度や知
			名度も含む建物の価値と、コスト計算に基づき個別に判断するもので、建て替えを前提としていない。このような他の自治体の動きも学ぶべき。
			4.文京区、墨田区など区庁舎隣接のホールは幾つもありますが、ランドマークとして全国的知名度があり、演奏家の評価も高い(例:音に拘わる山下達郎
			が東京ではサンプラザのみを使用)音楽ホールはサンプラザを措いて他になく、既に文化財的価値が生じています。ゼネコンや広告代理店が書いた「ス
			ピリットを継承」とかいう宣伝文句で煙に巻くべき問題ではないでしょう。
			5.中野駅新北口周辺の再開発計画、特に手狭で耐震性やバリアフリー性に問題があり、老朽化も進んだ区役所庁舎の建て替えについては、駅の混雑回避や
			動線確保と同様に、多少カネが掛かっても是非推進して頂きたいと思っております。しかし耐震性のあるサンプラザは、単独でも適切な保全改修を行え
			ば大幅な延命化が可能と見られ、建て替えは明らかにコストパフォーマンスが悪く、また中野のネームバリューに関わる問題でもあり、計画を見直して
			極力維持すべきだと重ねて申し上げます。
66	メ	集	・サンプラザを潰す理由を、9月18日の記者会見だけで済まさずに、酒井区長が区民に直接説明してほしい。中野駅西口を含む一体開発でなければなら
		他	ない、納得できる理由と、あのタイミングで解体発表をしなければならなかった理由。酒井区長が「開かれた区政」を標榜するなら明らかにしてほしい。
			・サンプラザを潰したあとの駅前のあの場所に、せめて少しでも美しい建物を業者が建てるよう、区は努力してほしい。どこにでもある不細工な高層ビ
			ルが、駅前のあの場所に建つことがないように。
			・建物を建てる業者に風の流れの構造計算をさせてほしい。中野駅からセントラルパーク一帯は強風が酷く歩くのも大変です。
			・アリーナは要らない。2000人、3000人規模の音のいいホールが都内で不足していて必要。複数あってもいい。
			・サンプラザを潰した後の建物を建てようと応募してきた業者のプロポーザルを全て公開し、プレゼンを区民の前で、ウェブ中継付きで、応募業者全て
			にさせてほしい。
			計画に対する疑問
			・区民の財産である駅前の一等地を開発業者に売ってしまって、区庁舎を次に建て替えるときはどうするつもりなのか? 自分の世代だけ現金を掴めばそ
			れでいいのか?

67	メ	集	1、1万人アリーナは中野駅前にふさわしくない。ニーズの高い 2000 人規模で、バリアフリーに配慮したものにしてほしい。
		ま	2.サンプラザの跡地は売らずに定期借地権などで、区民の財産を守ってほしい。
			3.中野区民にとって自転車は生活必需品なので、駅前に駐輪場を絶対作ってほしい。
			4.北口バスロータリーも以前より遠くなってとても不便。エスカレーターはなんの役にも立っておらず、元に戻してほしいくらい。バスロータリーも使い
			やすい導線にしてほしい。
			5.中野駅北口は多くの人が向かって右側から来るのに、改札入口が左側で人混みをかき分けて進まねばならない。駅の混雑解消を少しでも進めるために改
			札入口は右側通行に改めてほしい。
			6.駐輪場から駅に向かう人と大学生、キリン社員との導線がぶつかり、駅前混雑がひどい。往来がスムーズに行くような導線を作ってほしい。
			7.西口改札を少しでも早く作ってほしい。
			8.中野駅の混雑を少しでも良くするためにベックスコーヒーのあたりを改札口にしてほしい
68	メ	集	1、1万人アリーナは中野駅前にふさわしくない。ニーズの高い 2000 人規模で、バリアフリーに配慮したものにしてほしい。
		ま	2.サンプラザの跡地は売らずに定期借地権などで、区民の財産を守ってほしい。
			3.中野区民にとって自転車は生活必需品なので、駅前に駐輪場を絶対作ってほしい。今の駅前駐輪場の距離のもので。あれより遠い駐輪場は遠いから安く
			なっているのだから、より近いものが不可欠。そして豊島区、新宿区、千代田区と比べても中野の定期駐輪場は値段が高いので、これ以上遠くしないこ
			とと値上げしないことを望む。
			4.北口バスロータリーも以前より遠くなってとても不便。エスカレーターはなんの役にも立っておらず、元に戻してほしいくらい。バスロータリーも使い
			やすい導線にしてほしい。
			5.中野駅北口は多くの人が向かって右側から来るのに、改札入口が左側で人混みをかき分けて進まねばならない。キリン社員の導線のために左右を変更し
			たとのことだが、いまはキリン社員には南口を使ってもらっているとのこと。駅の混雑解消を少しでも進めるために改札入口は右側通行に改めてほしい。
			6.駐輪場から駅に向かう人と大学生、キリン社員との導線がぶつかり、駅前混雑がひどい。往来がスムーズに行くような導線を作ってほしい。
69	メ	集	1、1万人アリーナは中野駅前にふさわしくない。ただでさえ人混みの駅前で1万人は規模が大きすぎるし、稼働率を高く運営するには無理がある。駅前
		ま	にそんなに大きいもので場所を取らないでほしい。ニーズの高い 2000 人規模で、サンプラザのように上の階も活用できるものにしてほしい。
			2.サンプラザの跡地は売らずに定期借地権などで、区民の財産を守ってほしい。
			3.区役所やホールなど高層の建物はビル風がひどくならないよう専門家に設計で対応してほしい。
			四季の森公園横では風が強い日は自転車ごと飛ばされて転んだこともあり、危険。

			4.中野区民にとって自転車は生活必需品なので、駅前に駐輪場を絶対作ってほしい。
			今の駅前駐車場以外は駅から遠すぎて不便。
			また定期利用の金額が近隣区に比べて高いので、駅近の駐車場ならそれでも我慢するが、安いところは遠さ故なので値上げしないでほしい。
			5.北口バスロータリーも以前より遠くなってとても不便。
			エスカレーターはなんの役にも立っておらず、バス乗り場を元に戻してほしいくらい。
			バスロータリーも使いやすい導線にしてほしい。
			5.中野駅北口は多くの人が向かって右側から来るのに、改札入口が左側で人混みをかき分けて進まねばならない。
			駅の混雑解消を少しでも進めるために改札入口は右側通行に改めてほしい。
			6.駐輪場から駅に向かう人と大学生、キリン社員との導線がぶつかり、駅前混雑がひどい。
			往来がスムーズに行くような導線を作ってほしい。
			7.西口改札を少しでも早く作ってほしい。
			8.中野駅のホーム内にエレベーターを設置してほしい。
			9.区役所新庁舎など駅付近に子育て世代が楽しめる施設を作ってほしい。
			10.区役所新庁舎など駅付近、特に南側に保育園を作って待機児童対策にしてほしい。
			11.区役所新庁舎など駅付近に一時保育施設を作ってほしい
70	メ	集	1、1万人アリーナは中野駅前にふさわしくない。ただでさえ狭い駅前にそんなに大きいもので場所を取らないで地元民のための施設を作ってほしい。2000
		ま	人規模で、サンプラザのように上の階も活用できるものにしてほしい。
			2.サンプラザの跡地は売らずに定期借地権などで、区民の財産を守ってほしい。
			3.区役所やホールなど高層の建物はビル風がひどくならないよう専門家に設計で対応してほしい。四季の森公園横では風が強すぎる。
			4.中野区民にとって自転車は生活必需品なので、駅前に駐輪場を絶対作ってほしい。今の駅前駐車場以外は駅から遠すぎて不便。また定期利用の金額が近
			隣区に比べて高いので、駅近の駐車場ならそれでも我慢するが、安いところは遠さ故なので値上げしないでほしい。近隣区では学生は定期利用料が安い
			ので、見習ってほしい。
			5.駅前は、中野のカラーを生かしつつも、大金を投じて今後 50 年は使うまちづくりになるので、オシャレなデザインに、中野を誇れる場所にしてほしい。
71	メ	集	少子高齢化対策には中野の子育て環境向上が必須と考えます。子育て環境が向上するためにはまちづくりから、ですので是非中野で子育てをしている当
		ま	事者の意見を取り入れて頂きたく、また中野に住み続け、子育てしていきたいと思える人が増えるためにも、重ねてよろしくお願いいたします。

手 段 … 声 (区民の声)、メ (メール)、文 (手紙、ハガキ、FAX等) 種 類 … サ (現サンプラザ関連)、集 (アリーナ・ホール等、集客交流施設関連)、ま (駅周辺まちづくり関連)、他 (その他の意見)

			○中野駅西口改札設置最優先、エレベーター設置最優先でお願い致します。
			 ○中野駅構内だけでなく、公民共あらゆる施設に授乳室、男女トイレにオムツ台の設置をお願いします。
			 ○誰でもトイレには、高齢者、身障者も利用できるベッドの設置をお願いします。(出し入れが簡易であれば子どものオムツ台にも併用出来ます。)
			 ○中野駅周辺に雨の日でも親子で遊べるような施設が欲しいです。区外からの買い物客も増え、にぎわいが生まれます。
			○中野駅周辺、というより中野全体ですが、子ども用品が揃えられるお店が少ないです。いつもネット、または用品を揃えるために区外に買い物に出な
			ければなりません。是非、区外からも買いに来たくなるような店舗を誘致して頂きたいです。
			○中野サンプラザ建て替え後は、現在と同等クラスのホールが中野のイメージには合っています。1万人アリーナは不要と考えます。中野駅周辺は道路
			や飲み屋街の密集具合からも、例えば災害時に 1 万人が逃げようとした際、パニックになるかと思います。中野サンプラザは規模や音響など、アーティ
			ストからも評判が良いと聞いています。そういった方々の意見やアドバイスも取り入れてはいかがでしょうか。
			○駅前にはイベントも出来るようなスペースを確保して頂き、路上でパフォーマンスできるようにして頂きたいです。これは中野駅周辺に限らず、区内
			のあちらこちらにあって良いと思います。もちろん、場所によっては音を出せない等、制限は出てくるかもしれませんが、そこでパフォーマンス出来る
			方を集めて、年に一度、新しいサンプラザや駅周辺でコンテストなどすると盛り上がるのではないでしょうか。
			○中野駅周辺歩道は、車椅子、ベビーカーが通行しやすいよう、段差を出来るだけ少ない道にして欲しいです。
72	メ	集	サンプラザ再開発の件、そのままは残せないとのこと、耐震上+維持費上仕方ないと理解しつつ残念です。成人式もサンプラザでしたし、町のあちこち
			からよく、遠くにサンプラザが見えていました。メモリアルアイコンです。また、東京の 2000 キャパクラスのホールとしては改修中の渋谷公会堂と並ん
			でツートップ、全国的に有名で、そこも自慢な気持ちがありました。再開発でも渋谷公会堂同様、ホール継続があるのがいいなと思います。 2000+αキ
			ャパの座席ホールはこれからも全国ツアー公演中心にニーズは大きいですし。できれば何とか、三角の屋根的なアイコンデザインの継続、ホール名称の
			継続が希望です。あわせて、住民の憩いのボウリング場も続くとうれしいです。
			中野体育館も北に移動すると、南側の住民には日常的な運動が薄くなりますし、中野駅近辺で区民が気軽に立ち寄れる運動的なものがあってほしいと思
			います。ボウリングもそのひとつで、図書カードで50円割引とかで区外と料金差があってもいいですね。ボルダリング、大人のエクササイズ用遊具ゾー
			ン、インドアテニスコートレンタル、バッティングセンター(スポル大井町のような感じもいいかもしれません)なども増えるといいですね。
73	メ	集	新たな施設に求めるもの
			●現状の計画にある、1万人アリーナは不要
			●中野サンプラザに代わる施設(2000人前後施設)と 1000人規模施設を建てるのはどうか。
			●新しい施設に座高円寺のような芸術監督を置くという考えもよいのでは。

手 段 … 声 (区民の声)、メ (メール)、文 (手紙、ハガキ、FAX等)

種 類 … サ (現サンプラザ関連)、集 (アリーナ・ホール等、集客交流施設関連)、ま (駅周辺まちづくり関連)、他 (その他の意見)

- ●指定管理者制度として、NPO へ管理を委託するというのも方法では
- ●上部にはホテルと住宅を設置し、そちらの販売。家賃収入などで稼ぐやり方はどうか。
- ●新施設にはグリーンインフラの考えを取り入れ、屋上庭園などを積極的に取り入れる
- ●新しい施設には区民の意見が反映される様に、コンペなどには区民代表などを入れる
- ●もしくは、無作為抽出の区民を選び、話し合いをしてもらう。
- ●最後に区長には区民と対話の姿勢を絶やさないでほしい。

件数 全 7 3 件

手段 声 11件 メ 46件 文 16件

種類 サ 16件 集 40件 ま 33件 他 7件 ※意見1件につき、複数該当の場合有り。

手 段 … 声 (区民の声)、メ (メール)、文 (手紙、ハガキ、FAX等)

種類 ・・・ サ (現サンプラザ関連)、集 (アリーナ・ホール等、集客交流施設関連)、ま (駅周辺まちづくり関連)、他 (その他の意見)

文化芸術活動をまちづくりに活かす

草加叔也(空間創造研究所) | 20181107

わが国が目指す文化芸術振興の指針

文化芸術振興基本法*(平成13年)第一章第一条目的 文化芸術の振興に関する施策の総合的な推進を図り、もって心豊 かな国民生活及び活力ある社会の実現に寄与することを目的とす

*: 平成29年「文化芸術振興基本法の一部を改正する法律」により、「文化芸術基本法」と改める

劇場、音楽堂等の活性化に関する法律(平成24年)前文 文化芸術振興基本法 の基本理念にのっとり、劇場、音楽堂等の役 割を明らかにし、将来にわたって、劇場、音楽堂等がその役割を果 たすための施策を総合的に推進し、心豊かな国民生活及び活力あ る地域社会の実現並びに国際社会の調和ある発展を期するため、 この法律を制定する

文化芸術基本法

文化芸術振興基本法の一部改正の趣旨

- ・文化芸術の振興にとどまらず、教育、福祉、観光、まちづくり、国際交流、産業その他の各関連分野における施策を法律の範囲に取り込むこと
- ・文化芸術により生み出される様々な価値を文化芸術の 継承、発展及び創造に活用すること

- 2

文化芸術基本法(改正の概要:総則)

- ①「年齢、障害の有無又は経済的な状況」にかかわらず 等しく文化芸術の鑑賞等 ができる環境の整備
- ②我が国及び「世界」において文化芸術活動が活発に行われる環境を醸成
- ③児童生徒等に対する文化芸術に関する教育の重要性
- ④観光、まちづくり、国際交流などの各関連分野における施策との有機的な連携

文化芸術推進基本計画及び体制の整備

文化芸術推進基本計画等

政府が定める「文化芸術推進基本計画(第2章第7条)」、地 方公共団体が定める「地方文化芸 術推進基本計画(第2章 第7条の2)」(努力義務)について規定する

文化芸術の推進に係る体制の整備

政府の文化芸術推進会議(第4章第36条)、地方公共団体の 文化芸術推進会議等(第4章第37条)について規定する

4

劇場、音楽堂等の活性化に関する法律「目的」「定義」

第1条:目的 | 法設置の目的を明らかにする

この法律は、文化芸術振興基本法(平成13年法律第148号)の基本理念にのつとり、劇場、音楽堂等の活性化を図ることにより、我が国の実演芸術の水準の向上等を通じて実演芸術の振興を図るため、劇場、音楽堂等の事業、関係者並びに国及び地方公共団体の役割、基本的施策等を定め、もって心豊かな国民生活及び活力ある地域社会の実現並びに国際社会の調和ある発展に寄与することを目的とする

第2条:定義 | 法文に示す言葉の定義を示す

この法律において「劇場、音楽堂等」とは、「文化芸術に関する活動を 行うための施設」及びその「施設の運営に係る人的体制」により構成されるもののうち、その「有する創意と知見をもって実演芸術の公演を企画し、 又は行うこと等により、これを一般公衆に鑑賞させること」を目的とする ものをいう

劇場、音楽堂等の活性化に関する法律[事業]

劇場、音楽堂等の事業は、おおむね次に掲げるものとする。

1. 実演芸術の公演を企画し、又は行う

[創造事業]

2. 実演芸術の公演又は発表を行う者の利用に供する

「施設提供」

3. 実演芸術に関する普及啓発を行う

[普及啓発]

4. 他の劇場、音楽堂等その他の関係機関等と連携した取組を行う[連携強化]

5. 実演芸術に係る国際的な交流を行う

[国際交流]

6. 実演芸術に関する調査研究、資料の収集及び情報の提供を行う「資料収集」

7. 前各号(1~6)に掲げる事業の実施に必要な人材の養成を行う [人材育成]

8. 前各号(1~7)に掲げるもののほか、地域社会の絆の維持及び強化を図るとともに、共生社会の実現に資するための事業を行う 【社会包摂】

© 空間創造研究所

6

趣味・娯楽の種類別行動者率(近県比較)

分類	行動分野	行動者率(%)					
刀粮	1134071ま7	東京都	神奈川県	千葉県	埼玉県	全国平均	
	演芸・演劇・舞踊鑑賞 (テレビ・スマートフォン・パソコンなどは除く)	1 22.2	16.8	15.9	15.6	14.5	
鑑賞	 音楽会などによるクラシック音楽鑑賞 	<u> 14.6</u>	↑ 13.8	10.9	↑ 11.3	10.1	
	音楽会などによるポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞	18.0	16.7	14.9	↑ 15.6	13.7	
	楽器の演奏	<u>↑ 14.3</u>	13.8	11.8	↑ 11.7	10.9	
	邦楽(民謡、日本古来の音楽を含む)	1 3.2	↑ 3.4	↓ 2.4	→ 2.9	2.9	
活動	コーラス・声楽	1 3.9	<u>↑ 4.4</u>	↑ 3.1	↑ 3.1	2.8	
	邦舞・おどり	→ 1.6	1.9	→ 1.6	↓ 1.2	1.6	
	洋舞・社交ダンス	↑ 1.9	<u>† 2.0</u>	1.6	→ 1.4	1.4	

出典:総務省「平成28年社会生活基本調査」

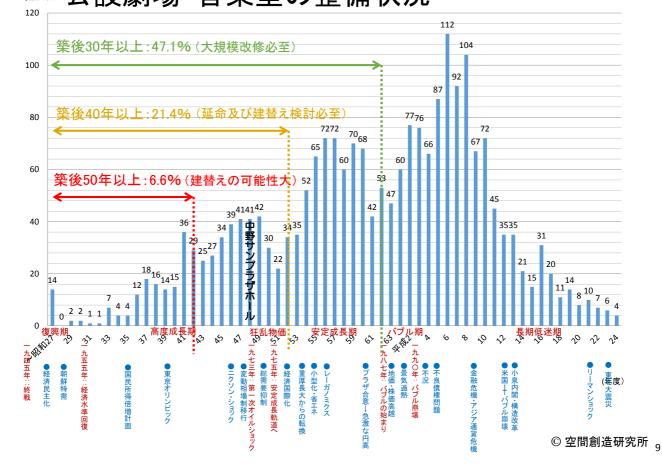
趣味・娯楽の種類別行動者率(調査年度別推移)

分類	行動分野	全国平均行動者率(%)						
刀块	1 J 34J JJ ± r	平成28年	平成23年	平成18年	平成13年	平成8年	平成8年	昭和61年
	演芸・演劇・舞踊鑑賞 (テレビ・スマートフォン・パソコンなどは除く)	14.5	11.7	14.2	16.4	15.8	17.2	
鑑賞	音楽会などによるクラシック音楽鑑賞	10.1	8.6	9.3	9.6	8.1	8.0	5.7
	音楽会などによるポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞	13.7	12.4	12.2	13.5	11.8	12.7	12.4
	楽器の演奏	10.9	9.6	10.5	11.3	11.5	9.9	9.3
	邦楽(民謡、日本古来の音楽を含む)	2.9	1.7	1.9	1.6			
活動	コーラス・声楽	2.8	2.8	3.0		2.6		
	邦舞・おどり	1.6	1.6	2.2		2.0		
	洋舞・社交ダンス	1.4	1.7	1.8		1.5		

出典:総務省「年社会生活基本調査」

8

公設劇場・音楽堂の整備状況



都内大型集客施設(1,800席以上)

竣工年	築後	施設名称	客席数	ホールタイプ
1961	57	東京文化会館	2,317	多目的
1973	45	中野サンプラザ	2,222	多目的(ポピュラー音楽等)
1978	40	新宿区立新宿文化センター	1,802	多目的
1986	32	サントリーホール	2,006	音楽専用(クラシック)
1990	28	東京芸術劇場	1,999	音楽専用(クラシック)
1991	27	府中の森芸術劇場	2,027	多目的
1994	24	響きの森文京公会堂	1,802	多目的
1996	22	東京国際フォーラム	5,012	多目的
1997	21	新国立劇場	1,814	舞台芸術専用(オペラ・バレエ)
1997	21	すみだトリフォニーホール	1,805	音楽専用(クラシック)
2008	10	TOKYO DOMECITY HALL	M AX : 3,190	多目的ライブハウス
2010	8	八王子市民会館	2,021	多目的
2010	8	Zeppダイバーシティ東京	M AX : 2,473	ライブハウス
2012	6	東急シアターオーブ	1,972	舞台芸術専用(ミュージカル)
2013	5	EX THEATRE ROPPONG I	M AX : 1,876	多目的ライブハウス
2014	4	チームスマイル・豊洲P IT	M AX : 3,103	多目的ライブハウス
2019	0	渋谷公会堂	2,000	多目的(ポピュラー音楽等)

10

中野サンプラザホール再整備に向けた期待

文化芸術を発信する拠点

文化や芸術を発信するだけでなく、そのための創造する環境や新たに文化に関心を持つ市民を育てる

集客と交流を誘発する効果

文化や芸術が生み出す効果を、まちづくり、国際交流などにも活かす

新たなまちづくりの起点

新たな都市整備にふさわしい外観や機能を備え、魅力ある都市整備の起点となる

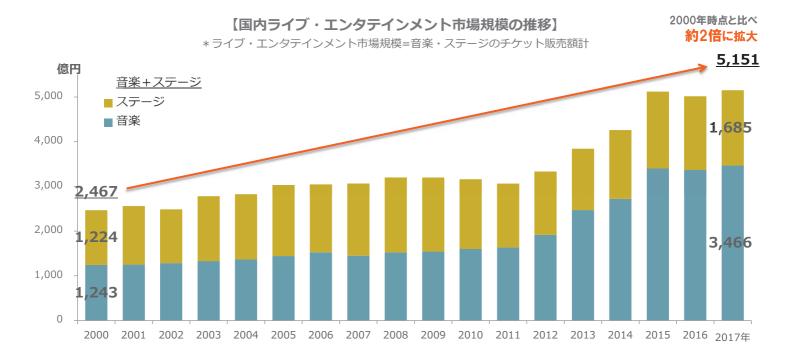
「区役所・サンプラザ地区再整備推進区民会議」

国内ライブ・エンタテインメント市場の概況

2018年11月7日 ぴあ総研 笹井裕子

堅調に推移する 国内ライブ・エンタテインメント市場

- ◆ 2017年のライブ・エンタテインメント市場は、過去最高を記録
- ◆ 2000年から2017年にかけて約2倍に拡大



堅調に推移する 国内ライブ・エンタテインメント市場

◆ パッケージ不振の一方で、音楽ライブ市場は成長。

【音楽市場規模の推移:音楽ライブ市場と音楽ソフト及び配信市場】

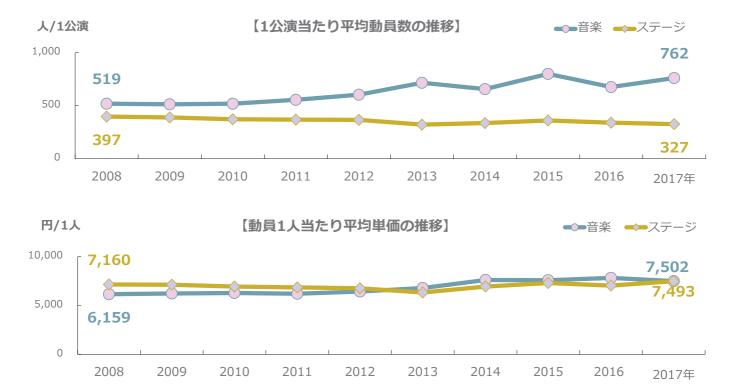


データ出典: 「音楽ソフト生産金額および有料音楽配信売上」日本レコード協会による

2

平均動員数と平均単価の推移

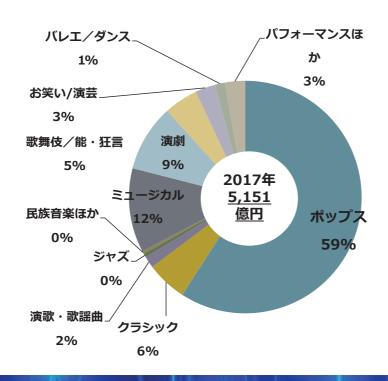
◆ 音楽市場規模の拡大は、1公演当たり平均動員数と平均単価の上昇による。



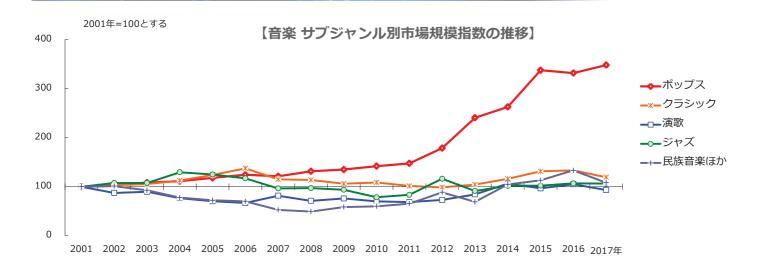
ライブ・エンタテインメント市場規模の内訳

◆ ライブ・エンタテインメント市場の59.1%(市場規模ベース)をポップスが占める

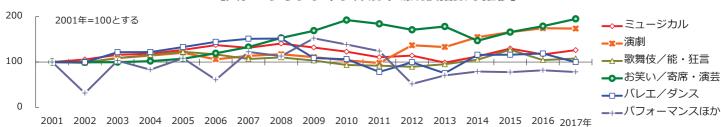
【ライブ・エンタテインメント市場規模のジャンル別構成比率:2017年】



ポップスの伸長が市場全体を牽引



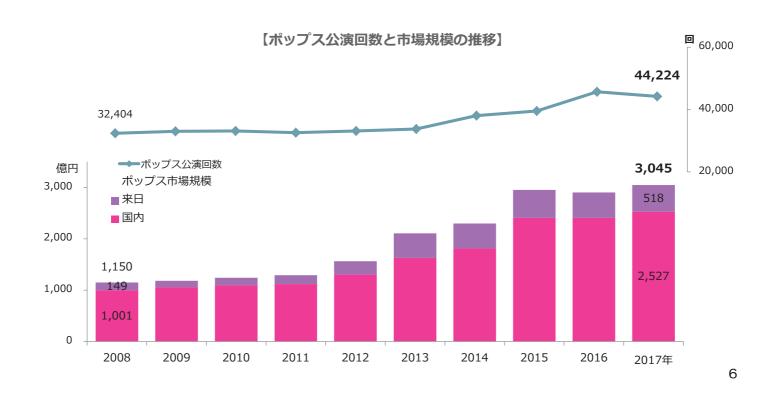
【ステージサブジャンル別市場規模指数の推移】



4

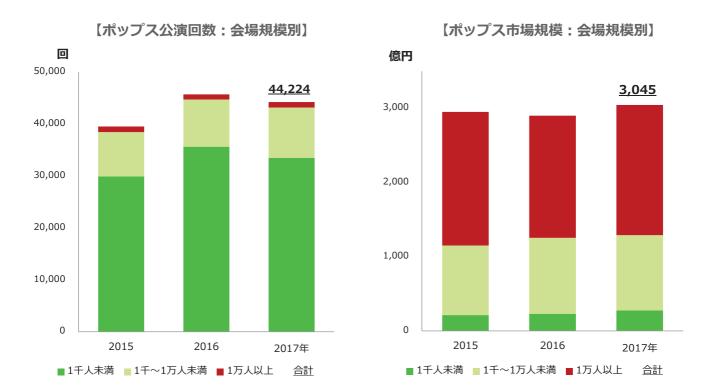
ポップス市場の推移

特に、2012年以降の成長が顕著



ポップス公演回数・市場規模:会場規模別

◆ 1万人以上の会場で開催されるポップス公演が、市場規模に占める割合が高い。



[参考] 国内ポップスの興行規模ランキング

【興行規模ランキング】 *興行規模=公演回数×各会場の最大収容人数 実際の動員数とは異なる

	国内ポップス:2017年		
順位	アーティスト	興行規模	公演回数
		(万人)	(回)
1	三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE	187.0	37
2	嵐	118.5	24
3	H e y ! S a y ! J U M P	87.5	38
4	関ジャニ∞	85.2	17
5	Mr. Children	80.3	29
6	AAA	56.0	18
7	桑田佳祐	50.4	20
8	GENERATIONS from EXILE TRIBE	46.5	33
9	Kis-My-Ft2	41.2	31
10	ジャニーズWEST	40.6	31
11	EXILE THE SECOND	40.5	39
12	NEWS	40.0	26
13	GLAY	38.0	44
14	UVERworld	36.9	59
15	back number	36.2	30
16	ONE OK ROCK	35.7	32
17	コブクロ	35.3	30
18	ゆず	34.5	20
19	ケツメイシ	31.7	27
20	星野源	28.1	20

	国内ポップス:2016年				
順位	アーティスト	興行規模	公演回数		
		(万人)	(回)		
1	嵐	110.8	38		
2	関ジヤニ∞	78.8	38		
3	HIGH&LOW THE LIVE	73.3	18		
4	ももいろクローバー Z	52.4	15		
5	三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE	52.3	13		
6	K i s – M y – F t 2	47.8	11		
7	AAA	45.6	27		
8	EXILE ATSUSHI	44.2	12		
9	H e y ! S a y ! J U M P	43.0	36		
10	小田和正	41.0	48		
11	GENERATIONS from EXILE TRIBE	40.6	41		
12	ジャニーズWEST	38.7	28		
13	DREAMS COME TRUE	35.6	38		
14	Perfume	34.7	20		
15	KinKi Kids	31.7	17		
16	氷室京介	31.2	7		
17	BUMP OF CHICKEN	31.1	7		
18	THE YELLOW MONKEY	30.3	41		
19	SEKAI NO OWARI	30.0	25		
20	NEWS	29.7	20		

〔参考〕 来日ポップスの興行規模ランキング

【興行規模ランキング】 * 興行規模 = 公演回数×各会場の最大収容人数 実際の動員数とは異なる

	来日ポップス:2017年				
順位	アーティスト	興行規模	公演回数		
		(万人)	(回)		
1	BIGBANG	108.7	21		
2	東方神起	56.5	11		
3	iKON	49.4	35		
4	防弾少年団(BTS)	36.4	15		
5	D-LITE	26.1	41		
6	G – D R A G O N	25.6	5		
7	キム・ジェジュン	19.7	11		
8	ポール・マッカートニー	17.9	4		
9	CNBLUE	17.5	13		
10	GUNS N' ROSES	15.4	5		
11	SEVENTEEN	14.0	8		
12	GOT7	10.0	24		
13	SUPER JUNIOR-KYUHYUN	9.2	16		
14	FTISLAND	9.0	13		
15	WOOYOUNG	8.8	21		
16	チャン・グンソク	7.1	6		
17	SOL	7.0	4		
18	JUNG YONG HWA	6.4	11		
19	JOURNEY	5.6	5		
20	JUNHO	5.6	12		

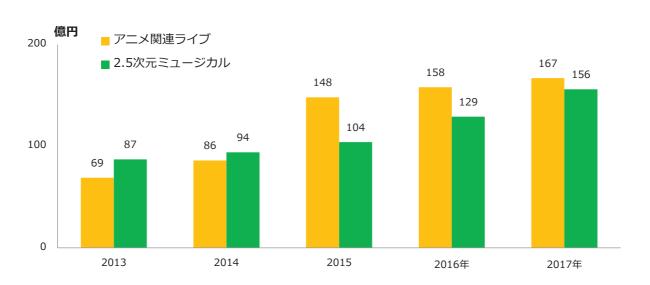
	来日ポップス:2016年				
順位	アーティスト	興行規模	公演回数		
		(万人)	(回)		
1	BIGBANG	162.8	60		
2	SHINee	33.6	20		
3	EXO	32.7	15		
4	iKON	31.3	30		
5	2 P M	28.7	17		
6	XIA (ジュンス)	16.3	14		
7	防弾少年団	16.1	14		
8	CNBLUE	14.8	12		
9	FTISLAND	11.4	23		
10	イル・ディーヴォ	9.8	10		
11	JUNHO	7.4	14		
12	Eric Clapton	7.2	5		
13	TEAM H	7.2	6		
14	SARAH BRIGHTMAN	6.6	11		
15	U – K I S S	5.8	27		
16	SUPER JUNIOR-KYUHYUN	5.6	16		
17	f (x)	5.2	8		
18	GOT7	5.1	15		
19	WINNER	4.9	9		
20	Jun. K	4.9	10		

【トレンド】 アニメ、ゲーム等原作コンテンツの台頭

- 声優イベントやアニソンコンサート等、アニメ・ゲーム原作のミュージカル・演劇公演市場 が成長。

【漫画・アニメ・ゲーム由来のライブ市場規模】

*ミュージカルのみならず、歌やダンスを伴わない演劇などの舞台も含む



10

〔参考〕チケットぴあ お気に入り登録アーティスト

◆ 10代、20代の若年層男女において、アニメ関連のお気に入り登録が目立つ。

【男性 お気に入り登録アーティストランキング】

【女性 お気に入り登録アーティストランキング】

۲1	9歳	IJ	下1
LI	フ麻火	"	1, 7

_	
順位	アーティスト/カテゴリー
1	ONE OK ROCK
2	UVERworld
3	映画
4	back number
5	SiM
6	WANIMA
7	映画舞台挨拶
8	アニメ・ソング
9	三森すずこ
10	04 Limited Sazabys
11	AAA
12	キュウソネコカミ
13	[Alexandros]
14	KEYTALK
15	ミルキィホームズ
16	THE ORAL CIGARETTES
17	KANA-BOON
18	BLUE ENCOUNT
19	サカナクション
20	SHISHAMO

「20歳~29歳〕

	順位	アーティスト/カテゴリー
	1	ONE OK ROCK
	2	ももいろクローバーZ
	3	映画
	4	映画舞台挨拶
I	5	アニメ・ <u>ソング</u>
Ī	6	UVERworld
	7	AKB48
	8	ROCK IN JAPAN FESTIVAL
	9	WANIMA
	10	南條愛乃
	11	三森すずこ
Į	12	水樹奈々
	13	SiM
	14	Mr.Children
	15	back number
L	16	内田彩
	17	キュウソネコカミ
	18	サカナクション
_	19	BUMP OF CHICKEN
L	20	徳井青空

[19歳以下]

順位	アーティスト/カテゴリー
1	映画
2	ONE OK ROCK
3	映画舞台挨拶
4	AAA
5	back number
6	韓流エンタテインメント
7	鈴村健一
8	Nissy(西島隆弘)
9	下野紘
10	SKY-HI
11	福山潤
12	與真司郎
13	宇野実彩子
14	末吉秀太
15	アニメ・ソング
16	寺島拓篤
17	CONNECT
18	URATA NAOYA
19	三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE

[20歳~29歳]		
順位	アーティスト/カテゴリー	
1	映画	
2	映画舞台挨拶	
3	ONE OK ROCK	
4	韓流エンタテインメント	
5	back number	
6	鈴村健一	
7	UVERworld	
8	アニメ・ソング	
9	三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE	
10	下野紘	
11	AAA	
12	BUMP OF CHICKEN	
13	漫画・アニメ・ゲーム原作の舞台	
14	GRANRODEO	
15	宮野真守	
16	福山潤	
17	谷山紀章	
18	CONNECT	
19	森久保祥太郎	
20	寺島拓篤	
エコロ=	上時去	

※2017年3月末時点

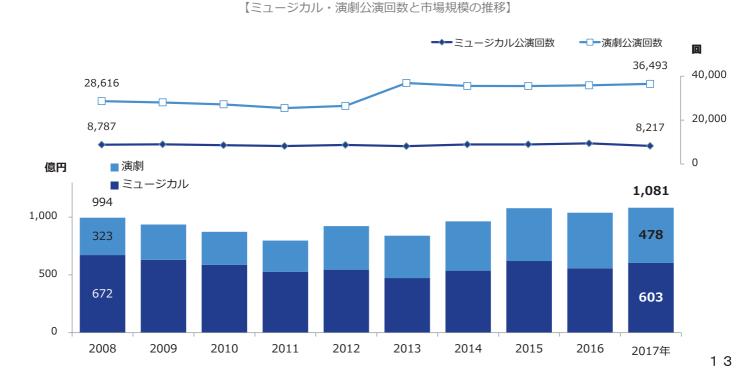
ポップスの成長トレンド



ミュージカルと演劇市場

◆ ミュージカル+演劇の市場規模は、ほぼ横ばいで推移

【フェーン・ナルー | 宮側八字回数 | 大井相提の推移】



1 2

[参考] 国内ミュージカルの興行規模ランキング

【興行規模ランキング】 * 興行規模 = 公演回数×各会場の最大収容人数 実際の動員数とは異なる

国内ミュージカル:2017年

_			
順位	アーティスト	興行規模	公演回数
		(万人)	(回)
1	劇団四季「リトルマーメイド」	67.0	561
2	劇団四季「ライオンキング」	62.8	557
3	劇団四季「キャッツ」	44.6	339
4	劇団四季「アラジン」	39.3	323
5	ミュージカル「レ・ミゼラブル」	28.3	155
6	劇団四季「オペラ座の怪人」	27.4	201
7	宝塚歌劇星組 『THE SCARLET PIMPERNEL』	25.4	110
7	宝塚歌劇雪組 『幕末太陽傳』/『Dramatic "S"!』	25.4	110
7	宝塚歌劇宙組 『神々の土地』~ロマノフたちの黄昏~/『クラシカル ビジュー』	25.4	110
10	宝塚歌劇花組 『邪馬台国の風』/『Sante!!』〜最高級ワインをあなたに〜	23.3	100
11	宝塚歌劇月組 『AII for One』~ダルタニアンと太陽王~	23.1	101
12	宝塚歌劇星組 『ベルリン、わが愛』/『Bouauet de TAKARAZUKA』	23.1	99
13	劇団四季「ノートルダムの鐘」	21.2	231
14	宝塚歌劇月組 『グランドホテル』/『カルーセル輪舞曲(ロンド)』	21.0	92
15	宝塚歌劇亩組 『王妃の館Chateau de la Reine』/『VIVA!FESTA!』	21.0	91
16	ミュージカル『刀剣乱舞』〜真剣乱舞祭2017〜	20.2	9
17	劇団四季「アンデルセン」	18.3	115
18	ミュージカル「ビリー・エリオット〜リトル・ダンサー〜」	17.5	121
19	きかんしゃトーマス ファミリーミュージカル	13.1	91
20	宝塚歌劇雪組 『ひかりふる路〜革命家、マクシミリアン・ロベスピエール〜』/『SUPER VOYAGER!』 - 希望の海へ -	13.0	51

国内ミュージカル:2016年

順位	アーティスト	興行規模	公演回数
		(万人)	(回)
1	劇団四季「ライオンキング」	54.7	449
2	劇団四季「リトルマーメイド」	50.5	407
3	劇団四季「アラジン」	40.9	336
4	宝塚歌劇花組 『ME AND MY GIRL』	25.4	110
5	宝塚歌劇雪組 『るろうに剣心』	25.2	109
6	劇団四季「ウェストサイド物語」	25.0	204
7	宝塚歌劇星組 MUSICAL『こうもり』等	24.9	108
8	劇団四季「キャッツ」	24.7	229
9	宝塚歌劇星組 『桜華に舞え』等	22.9	98
10	宝塚歌劇宙組 『エリザベート -愛と死の輪舞(ロンド) -』	22.9	100
11	宝塚歌劇宙組 『Shakespeare~空に満つるは、尽きせぬ言の葉~』等	22.7	99
12	劇団四季「美女と野獣」	22.2	219
13	ミュージカル「エリザベート」	21.6	127
14	劇団四季「オペラ座の怪人」	21.5	217
15	宝塚歌劇雪組 『私立探偵ケイレブ・ハント』/ショーグルーヴ『Greatest HITS!』	20.6	89
16	宝塚歌劇月組 『NOBUNAGA<信長>-下天の夢-』/『Forever LOVE!!』	20.2	85
17	劇団四季「エルコスの祈り」	18.6	201
18	劇団四季「ウィキッド」	17.4	175
19	劇団四季「ガンバの大冒険」	15.2	212
20	劇団四季「王子とこじき」	13.5	107

劇団四季

宝塚

14

〔参考〕演劇の興行規模ランキング

【興行規模ランキング】 * 興行規模 = 公演回数×各会場の最大収容人数 実際の動員数とは異なる

演劇 会場収容人数1000人以上:2017年

順位	タイトル	興行規模	公演回数
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	2 1177	(万人)	(回)
1	[Endless SHOCK]	24.9	138
2	梅沢富美男&研ナオコ アッ!とおどろく夢芝居	16.4	92
3	劇団☆新感線『髑髏城の七人』 Season花	11.2	85
4	「少年たち 〜Born TOMORROW〜」	10.7	94
5	中国国家京劇院	10.6	52
6	劇団☆新感線『髑髏城の七人』 Season鳥	9.7	74
7	「細雪」	9.6	66
8	ハイパープロジェクション演劇「ハイキュー!!」"勝者と敗者"	8.7	36
9	ハイパープロジェクション演劇「ハイキュー!!」"進化の夏"	8.1	37
10	福田こうへい特別公演	7.5	50
11	劇団☆新感線『髑髏城の七人』 Season風	7.2	55
12	[JOHNNYS' ALLSTARS ISLAND]	7.2	38
13	[JOHNNYS'YOU&ME ISLAND]	7.0	37
14	滝沢歌舞伎 2017	6.7	47
15	五木ひろし特別公演 坂本冬美特別出演	6.6	43
16	音楽劇「マリウス」	6.4	53
17	氷川きよし 特別公演	6.2	43
18	「ふるあめりかに袖はぬらさじ」	6.1	42
19	歌手生活30周年 藤あや子特別公演 特別出演三山ひろし	5.9	41
20	「俺節」	5.5	34

演劇 会場収容人数1000人以上:2016年

順位	タイトル	興行規模	公演回数
		(万人)	(回)
1	[Endless SHOCK]	14.2	75
2	地球ゴージャスプロデュース公演Vol.14「The Love Bugs」	10.7	65
3	「おたふく物語」	10.3	72
4	劇団☆新感線 SHINKANSEN☆RX 「Vamp Bamboo Burn!」	10.0	60
5	「かあちゃん」	9.3	76
6	コロッケ特別公演	9.2	73
7	「三婆」	8.5	66
8	舟木一夫 特別公演	8.4	66
9	劇団☆新感線 いのうえ歌舞伎«黒»BLACK 「乱鶯」	8.2	51
10	[JOHNNYS' World]	8.0	42
11	JOHNNYS' Future WORLD	7.5	43
12	[DREAM BOYS]	7.2	38
13	滝沢歌舞伎 2016	7.0	49
14	「JOHNNYS'ALLSTARS ISLAND」	6.6	35
15	舞台「真田十勇士」	6.6	49
16	伍代夏子 藤あや子 新春特別公演	6.2	45
17	新橋演舞場 二月喜劇名作公演	5.7	40
18	「御宿かわせみ」	5.3	39
19	東京喜劇 熱海五郎一座	5.3	37
20	「祇園の姉妹」	5.1	37

ジャニーズ主演 15

近年の新たなトレンド

◆ 多様化するメディアミックス

従来のジャンルを超えた、異ジャンル間の融合も進んでいる。

- ex. ライブシネマ・コンサート:映画の本編映像を観ながらオーケストラの生演奏を楽しむ
 - ●クラシック×他ジャンルコラボレーション(ゲーム、アニメ、ボーカロイド楽曲の演奏、メディアアーティストによる映像演出、映画監督による舞台演出) etc.

◆ 体験型・参加型イベント

リアリティが没入感を生む、体験型・参加型のイベントex.『スリープ・ノー・モア』、観客参加型の展覧会『彼女と。』、移動参加型演劇『サファリング・ザ・ナイト』、スイッチ総研 etc.

◆ テクノロジーとの融合

<ライブ>と<テクノロジー>の組み合わせによる新たな体験を提供する試みも行われている ex. 落合陽一×日本フィルVol.1《耳で聞かない音楽会》、アンドロイドオペラ『Scary Beauy』、 FULL CONTROL TOKYO、映画上映システム「ScreenX」 etc.

16

首都圏の主な大規模ライブ会場





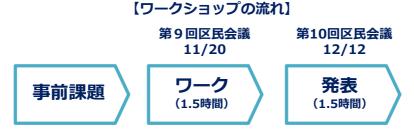


第9回区役所・サンプラザ地区再整備推進区民会議 ワークショップの進め方

【ワークショップのテーマ】

「私たちが再整備に求めるもの」

現在のまちの課題を解決したり、より良いまちを作っていくために求められる 機能(土地利用、導入用途、導入機能、広場等の公共空間整備など)や 空間構成(機能配置、歩行者動線、周辺地区とのネットワーク形成など) などをグループごとにまとめる。



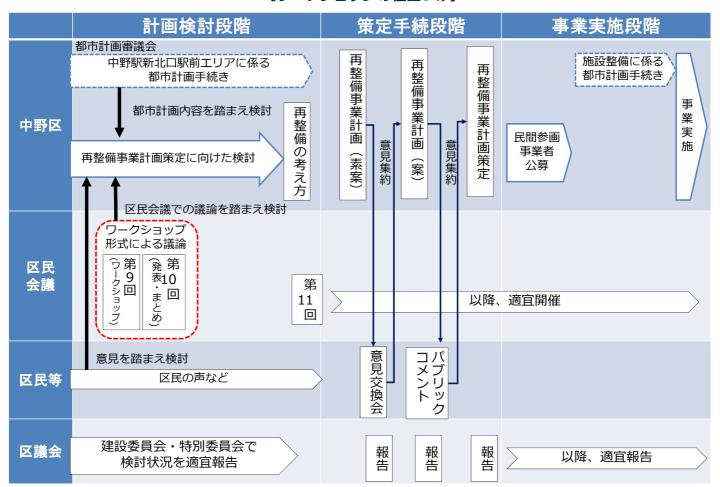
【ワークショップの目的】

- すべての委員の意見を聞く。
- ●委員同士で議論を行うことにより、広い視野をもって考える。
- ●再整備について具体的なイメージを持って語る。

意見を集約したり、ひとつにまとめたりするのではなく、 様々な声を目に見えるかたちでまとめることを目指す。

第9回区民会議 ワークショップの進め方

【ワークショップの位置づけ】



2

【事前課題】

●事前配付資料

- ・作業シート
- ・参考事例集(ホール・アリーナ事例、都内の開発事例、広場事例、市街地再開発事業事例など)
- ・まちづくり関連資料(まちづくり方針、中野駅新北口駅前エリアに係る都市計画原案)

●事前課題の目的

11/20のワークショップに向け、事前に再整備で求めるものについてのイメージを膨らませる。

●事前課題の内容

- ・事例集やまちづくり関連資料を参考にしながら、作業シートの設問について考え、記入する。
- ・作業シートの他に、参考となる事例やその写真、イメージ図やスケッチなどを用意できる方は 用意する。

●注意点

- ・できる範囲で作業をしていただければ結構です。
 - 作業シートに記入ができなかった方は、当日グループワークを行いながらお考えください。
- ・作業シートに書ききらない場合は、別紙に記入いただいても構いません。
- ・当日は、事前配付資料と作業シート(ある方は事例写真やイメージ図など)をご持参ください。 ※写真やイメージ図などは、模造紙等に直接貼りつけることがありますので、当日はコピーを お持ちください。
- ・駅前広場配置や街区形状などについては、別添「都市計画変更(原案)説明資料」及び「中野四丁目新北口地区地区計画(原案)」の内容を前提とします。
- ・その他、疑問点や質問がありましたら、事務局までご連絡ください。

第9回区民会議 ワークショップの進め方

【当日の進行】

当日の進行 説明

10:30~

10:40~

グループで議論

- ・事前課題共有
- ・議論、意見のとりまとめ

11:40~

グループで 発表に向けた まとめ

●当日のワークショップの進め方

- 1. 各グループで進行役・書記・発表者を決める。
 - ※1人で複数の役割を兼ねても構いません。
 - ※書記のサポート役として区職員を各グループに1名ずつ配置する予定です。

2. グループ内で事前課題の作業シートの内容を発表する。

- ※区職員が発表内容を付箋に記入していきます。
- ※作業シート未記入の方も、その場でお考えいただき、発表をお願いいたします。

3. 発表内容をもとに議論を行う。

たとえば・・・

- ・様々な意見をカテゴリーごとに分類してみる。
- ・テーマを絞って議論する。
- ・発表を聞いた上で、再度意見を出してみる。

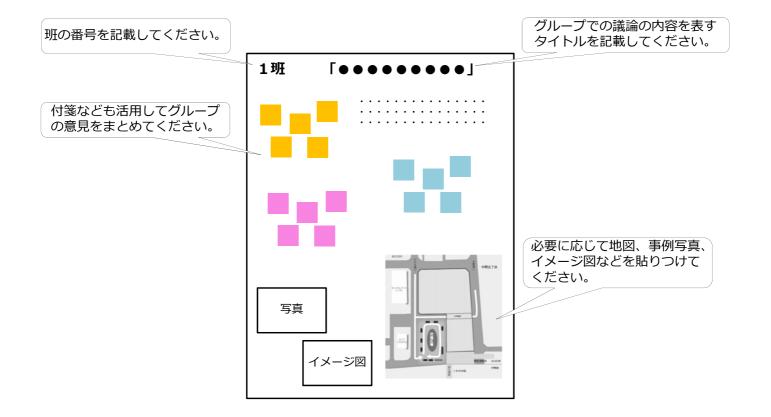
4. 議論の内容に模造紙にまとめ、発表に向けた準備をする。

※書記の方を中心に、模造紙に議論の内容をまとめてください。(区職員がサポートします。)

4

【まとめのイメージ】

模造紙 (788×1085mm) 1枚 (縦使い) にグループでの議論の内容をまとめてください。



第9回区民会議 ワークショップの進め方

6

【発表に向けて】

- ●11/20ワークショップの開催結果について
 - ・11/20のワークショップ開催後、当日の様子や各グループでまとめた模造紙の写真などをとりまとめ 各委員に郵送で送付いたします。
- ●第10回区民会議(12/12開催)での発表について

<開催予定>

日時:平成30年12月12日(水)午前10時半~正午まで

会場:中野区産業振興センター3階 大会議室

<当日の進行(予定)>

